

DESTROY MODE



UNICORN GUNDAM	
本体などの塗装色 ホワイト (100%)	アンテナ内側の塗装色 イエロー (60%) + ホワイト (30%) + オレンジ (10%)
バックパックなどの塗装色 ブルー (75%) + クリアレッド (10%) + シルバー (15%)	ライフルなどの塗装色 ニュートラルグレー (95%) + グリーン (5%) + ホワイト (少量)
腹部などの塗装色 黒鉄色 (90%) + シルバー (10%)	エネルギー・バックなどの塗装色 ネイビーブルー (95%) + ダークグリーン (5%)
	MS ケージの塗装色 ニュートラルグレー (80%) + ブラック (15%) + レッドブラウン (5%) + ブルー (少量)

UNICORN MODE



ONE POINT STEP

スミ入れしてみよう!  
ガンダムマーカ- / スミ入れ用 (別売り) などを使用して、キットのスジ彫りを塗装することで、立体感、リアル感が増します。スミ入れするだけで見違えるような仕上がりになります。



[before]



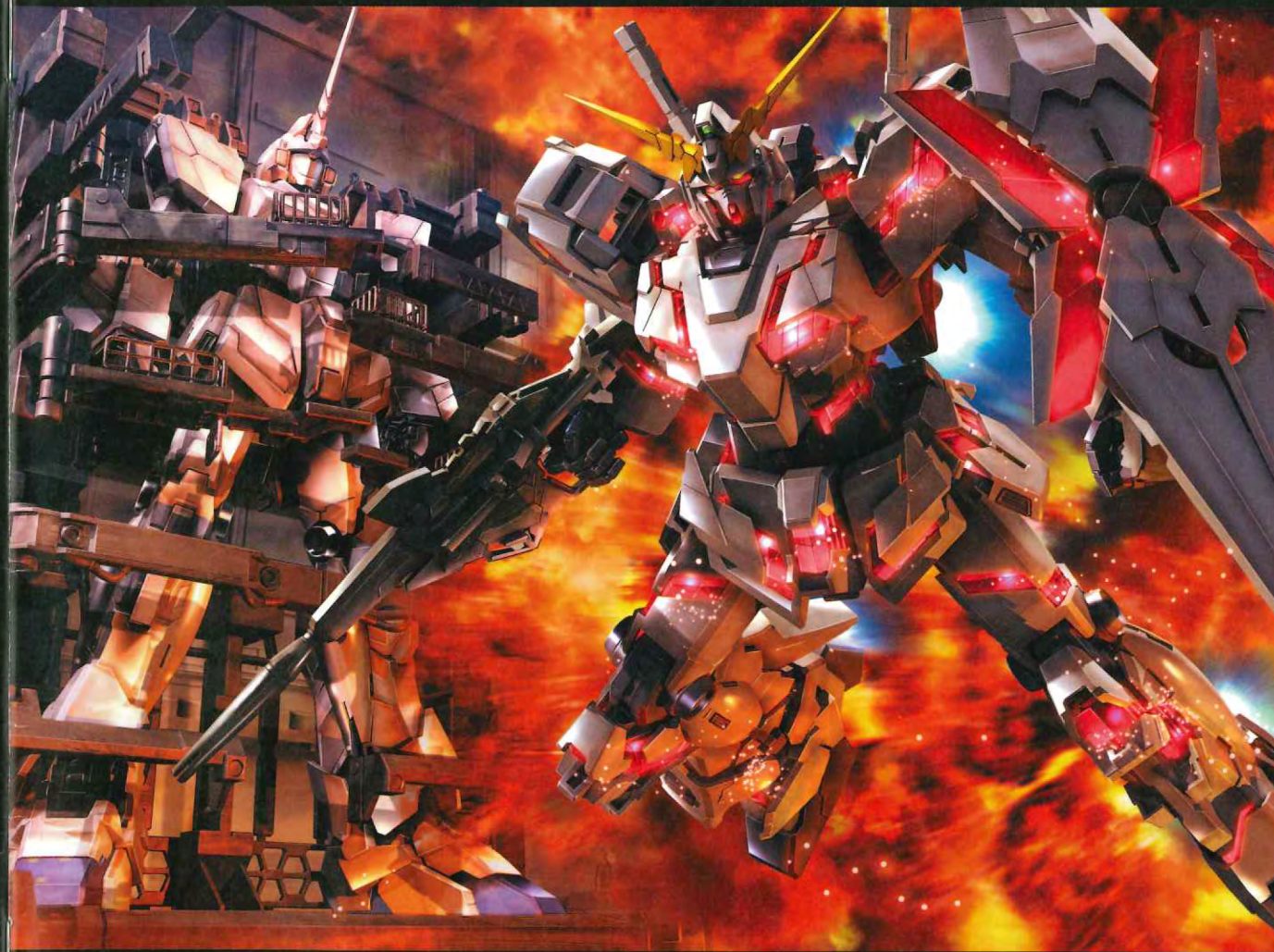
[after]

バナージ・リンクス (ノーマルスーツ)		バナージ・リンクス (私服)	
ノーマルスーツの塗装色 ホワイト (100%)	顔などの塗装色 はた色 (100%)	バナージの塗装色 スカイ (100%)	スポンの塗装色 ネイビーブルー (70%) + ホワイト (20%) + グリーン (10%)
ノーマルスーツ ラインの塗装色 モンザレッド (100%)	髪などの塗装色 ミッドナイトブルー (80%) + ホワイト (10%) + マホガニー (10%)	上着の塗装色 コバルトブルー (65%) + ホワイト (25%) + パープル (5%) + ニュートラルグレー (5%)	靴の塗装色 オリブドラブ (100%)
ノーマルスーツ グレー部の塗装色 ニュートラルグレー (95%) + グリーン (5%) + ホワイト (少量)	インナーの塗装色 ホワイト (100%) + ネイビーブルー (少量)	上着オレンジ部の塗装色 オレンジ (65%) + ホワイト (35%) + ブラック (少量)	
		<b>FIGURE</b>	
<b>オードリー・バーン</b>	<b>マリーダ・クルス</b>	<b>カーディアス・ビスト</b>	
顔などの塗装色 はた色 (90%) + ホワイト (10%)	顔などの塗装色 はた色 (90%) + ホワイト (10%)	顔などの塗装色 はた色 (100%)	
上着の塗装色 蛍光ピンク (80%) + ホワイト (30%) + コバルトブルー (10%)	髪などの塗装色 ホワイト (65%) + オレンジ (30%) + ニュートラルグレー (5%)	髪などの塗装色 ニュートラルグレー (100%)	
髪などの塗装色 オレンジイエロー (90%) + ライトブラウン (10%)	コートの塗装色 パープル (75%) + ブラック (15%) + ホワイト (10%) + ブルー (少量)	腕、靴などの塗装色 ミッドナイトブルー (90%) + ホワイト (10%)	
スポンの塗装色 ミッドナイトブルー (90%) + ホワイト (10%)	コート袖の塗装色 ミッドナイトブルー (90%) + ホワイト (10%)	上着、スポンの塗装色 パープル (75%) + ブラック (15%) + ホワイト (10%)	
靴の塗装色 ダークアース (100%)	靴の塗装色 ワインレッド (90%) + ホワイト (10%) + ブルー (少量)	首、袖のラインの塗装色 オレンジイエロー (95%) + ミドルストーン (5%)	

●ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はお勧めできません。 ※よりリアルに仕上げたい方は、上の基本色をご確認ください。  
※カラー配合は参考値であり、写真とカラーガイドの色は異なる場合があります。 ※塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。

# RX-0 UNICORN GUNDAM

## FULL PSYCHO-FRAME PROTOTYPE MOBILE SUIT



# HD COLOR + MS CAGE

1/100 scale MASTER GRADE RX-0 UNICORN GUNDAM



フル・サイコフレーム実装試作モビルスーツ  
RX-0「ユニコーンガンダム HDカラー+MS CAGE」  
1/100スケール  
マスターグレードモデル



機動戦士  
**ガンダムUC**  
MOBILE SUIT GUNDAM UNICORN





『シャアの叛乱』より3年が経過したU.C.0096。地球連邦政府の腐敗は進み、世界のねじれは修正されることなく、人類の革新“ニュータイプ”という希望は、人々から忘れ去られようとしていた。『機動戦士ガンダムUC』はそんな平穏と停滞が漂う宇宙から始まる。ここではバナージとユニコーンガンダムの活躍の舞台となる U.C.0096 の情勢と歴史、そして物語のもうひとつの主役でもある、モビルスーツ (MS) について紹介していこう。

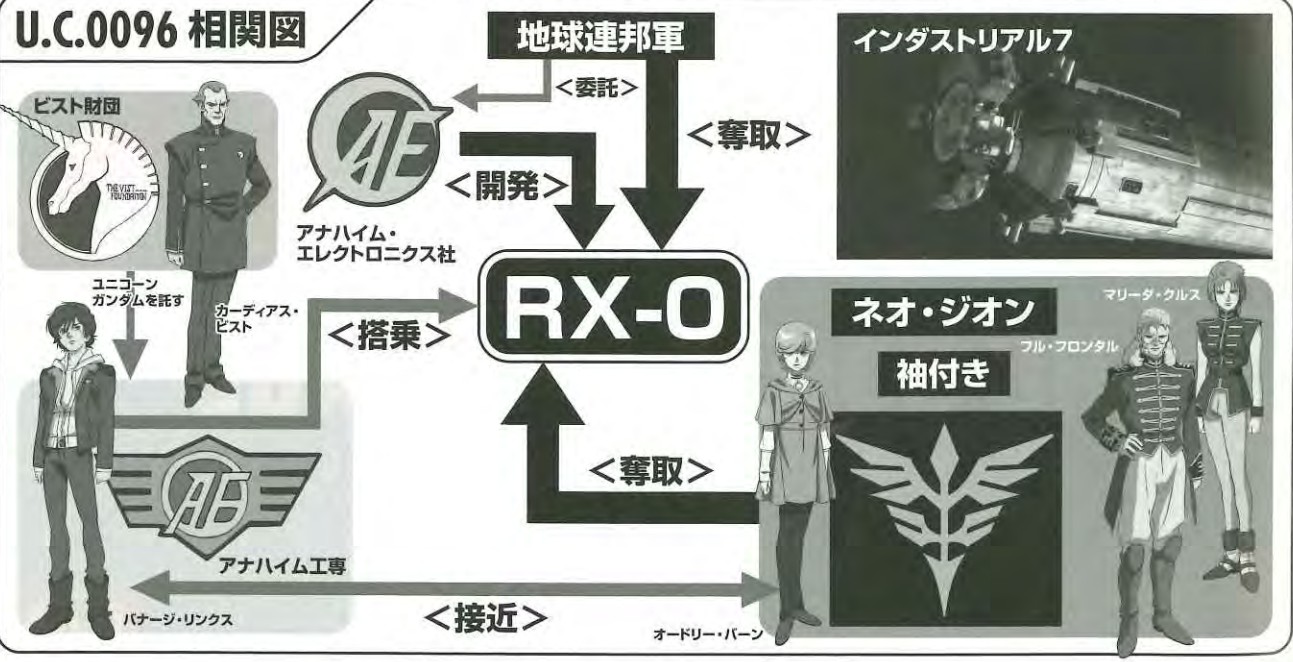
Background of Universal Century

**歴史的舞台** 宇宙世紀は、アースノイドとスペースノイドとの間に生まれた紛争の歴史でもある。地球連邦政府とジオン勢力との戦いが続いている。

<p><b>U.C.0001</b> ラプラス事件</p> <p>■『機動戦士ガンダムUC』 ■『機動戦士ガンダム』</p>	<p><b>U.C.0079-0080</b> 一年戦争</p> <p>■『機動戦士ガンダム』</p>	<p><b>U.C.0087-0088</b> グリプス戦役 第一次ネオジオン・戦争 (ハマーン戦争)</p> <p>■『機動戦士Zガンダム』 ■『機動戦士ガンダムZZ』</p> <p>ハマーン・カーン ザビ家の生き残りミネバの摂政として、ジオンの再興を掲げる。エウゴ、ティターンズと戦いを繰り返した。</p>	<p><b>U.C.0093</b> 第二次ネオジオン・戦争 (シャアの叛乱)</p> <p>■『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』</p> <p>シャア・アズナブル ジオン・ズム・ダイクンの息子として、地球へアクスを落とす作戦を敢行。</p>	<p><b>U.C.0096</b> 〈インダストリアル7〉における武力衝突</p> <p>■『機動戦士ガンダムUC』</p> <p>フル・フロンタル 『シャアの再来』と呼ばれ、ネオ・ジオン軍残党『袖付き』をまとめる謎の人物。</p>
--	---	---	---	---

**RXナンバーの系譜** ユニコーンガンダムは、RX-78ガンダムと同じ「RX」の開発コードをもつ。「RX」のコードをもち、「ガンダム」と呼ばれるMSは、ほかにもいくつか存在し、その時代の最新技術を駆使して開発されている。

<p><b>U.C.0079</b> RX-78 ガンダム</p>  <p>一年戦争時の「RX計画」により開発されたMS。ガンダリウム合金製で、ビームライフルを装備する。</p> <p>MG RX-78-2 ガンダム Ver.2.0</p>	<p><b>U.C.0086~</b> RX-178 ガンダムMk-II</p>  <p>地球連邦軍特殊部隊ティターンズが開発。ムーバブルフレームを本格採用し、全米モノコーターなど当時の最新技術が盛り込まれた。</p> <p>MG ガンダムMk-II Ver.2.0</p>	<p><b>U.C.0093</b> RX-93 Vガンダム</p>  <p>アムロレイが開発に参加。連邦軍初のファンネルを装備。コックピット周辺にサイコフレームを使用している。</p> <p>MG RX-93 Vガンダム</p>	<p><b>U.C.0096</b> RX-0 ユニコーンガンダム</p>  <p>『UC計画』により生み出されたMS。全身の内部骨格にサイコフレームを採用し、機体の敏捷性は極めて高い。NT-Dシステム発動時には顕著的な機動性を見せる。</p> <p>MG ユニコーンガンダム</p>
---	---	--	--



**STORY**

宇宙世紀0096年。『シャアの叛乱』から3年、工業コロニー〈インダストリアル7〉に住むバナージ・リンクスは、オードリー・バーンと名乗る謎の少女と出会う。戦争の火種となるビスト財団とネオ・ジオン残党組織『袖付き』による、『ラプラスの箱』の取引を止めようとするという彼女に対し、協力するバナージ。しかし、同じく取引の阻止のため乗り込んできた地球連邦軍と『袖付き』との戦闘により、コロニーは戦場と化してしまう。オードリーを探して戦火を走り抜けるバナージは、『ラプラスの箱』の鍵となる純白のモビルスーツ、ユニコーンガンダムと運命的な出会いを果たす。

『ラプラスの箱』とは何か、それが抱く秘密とは何か……。宇宙世紀100年の呪いが、解かれようとしていた。



**MECHANIC**

**RX-0 UNICORN GUNDAM** ユニコーンガンダム

**DESTROY MODE** デストロイモード

NT-Dと呼ばれるシステムが発動した、ユニコーンガンダムの真の姿。内部フレームが拡張され、全身の機体に変容。これに合わせて装甲は縦目から横目になり、スライド開放される。NT-D発動時には機体性能、特に機動性能が飛躍的に高まる。このシステムは搭乗者の任意ではなく、特定の条件を満たすことで自動的に発動するが、その条件が何なのかは、いまだ証明されていない。

**E.F.S.F Side Mobile Suit**

**RGZ-95 ReZEL** リゼル

Zガンダムの量産を目的に開発されたRGZ (リファインガンダム・ゼータ) シリーズの1機。実機機体はMSA-005メタスの方式に準拠することで簡略化。さらに一部内装をジェガンと共有化させることでコストダウンに成功している。結果、ジム&ジェガン系MSの系譜としては初の可変MSとなった。

**RGM-89S STARK JEGAN** スタークジェガン

ジェガンのバリエーション機の一つである。増加装甲とスラスターの追加によって機体的な性能向上が図られている他、ジムⅢの運用思想を引き継ぎ、両腕に支援用のミサイルランチャー・ユニット (3連装ミサイル・ポッド) を装備している。

**D-50C LOTO** コト

地球連邦軍の特殊部隊、エコーズ専用MS。MSとしてはかなり小型で、タンク形態への変形機構を持つ。司令本部としての機能も有しており、各種センサー、通信設備が充実している。

**NEO ZEON Side Mobile Suit**

**MSN-06S SINANJU** シナンジュ

フル・フロンタルが開発したMS。『シャアの再来』と呼ばれる彼のため、機体は真紅となり、装甲も豪華になっている。本来は、アナハイム社がRX-0ユニコーンに搭載するNT-Dの実験のために開発した。それを『袖付き』が盗奪、改修し、フロンタル専用機とした。

**AMS-129 GEARA ZULU** ギラ・ズール

AMS-119ギラトールに代わるネオ・ジオン軍の次期主力MSとして、アナハイム・エレクトロニクス社で開発が進められていた量産型MS。オーゾックスなジオンスタイルでまとめられているほか、手首や脚部に『袖付き』の由来であるマーキングが施されている。

**NZ-666 KSHATRIYA** クシャトリヤ

ネオ・ジオンが開発した20m級サイコミュ搭載MS。武装、推進器、ファンネル・コトナといった複数の機能を集約したパイプターの増設とサイコフレームの使用によって、NZ-000クインマンザと同等の火力を維持しつつダウンサイジングに成功した。

**△ 注意**

**必ずお読みください**

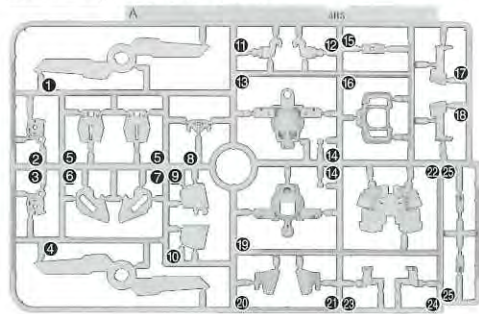
- この商品の対象年齢は15才以上です。〈鋭い部品がありますので、安全上15才未満には適しません。〉
- 小さな部品があります。口の中には絶対に入れないでください。窒息などの危険があります。
- 誤飲の危険がありますので、3才未満のお子様には絶対に与えないでください。
- ビニール袋を頭から被ったり、顔を覆ったりしないでください。窒息する恐れがあります。
- 小さなお子様のいるご家庭では、お子様の手の届かないところへ保管し、お子様には絶対に与えないでください。

**〈組み立てる時の注意〉**

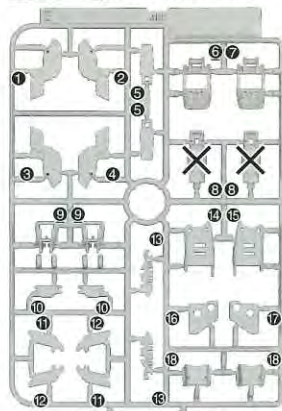
- 組み立てる前に説明書をよく読みましょう。
  - 部品は番号を確かめ、ニッパーなどできれいに切り取りましょう。切り取った後のクズは捨ててください。
  - 部品の加工の際の刃物、工具、塗料、接着剤などのご使用にあたっては、それぞれの取扱説明書をよく読んで正しく使用してください。
  - 部品の中には、やむをえず、とがった所があるものもありますが、気をつけて組み立ててください。
  - 塗装にはより安全な「水性塗料」のご使用をおすすめします。
- ※ABS部分への塗装は破損する恐れがありますので、塗装はおすすめできません。

**パーツリスト** (×印は使用しないパーツです。)

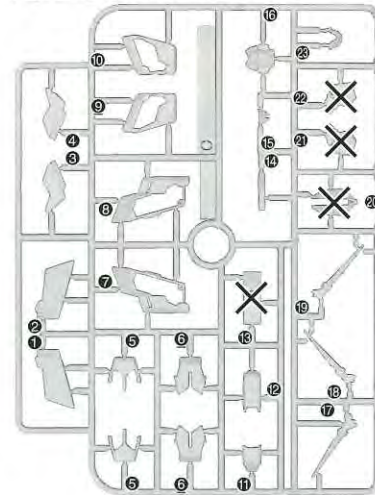
**Aパーツ** (ABS樹脂: ABS)



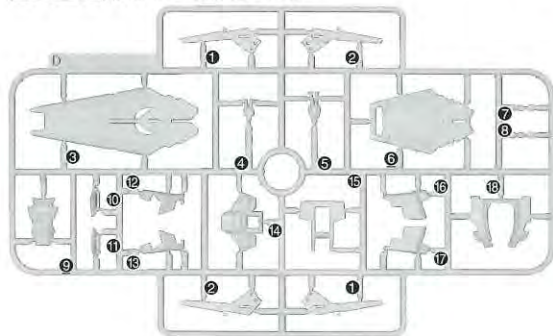
**Bパーツ** (ABS樹脂: ABS)



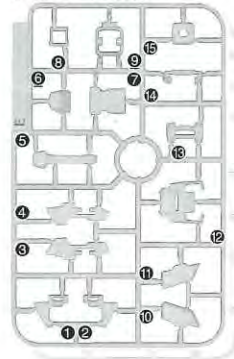
**Cパーツ** (スチロール樹脂: PS)



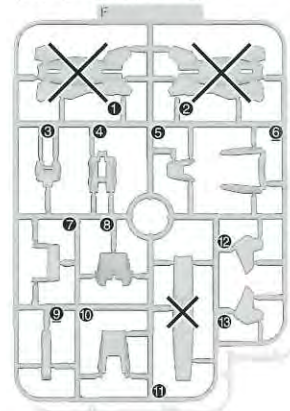
**Dパーツ** (スチロール樹脂: PS)



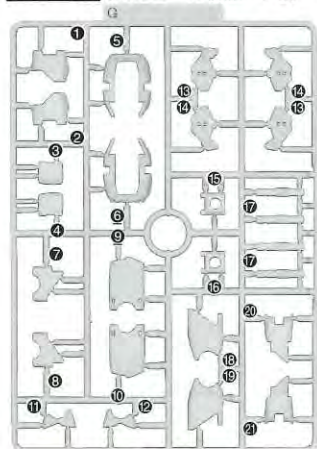
**Eパーツ** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



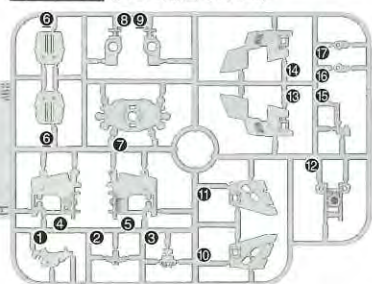
**Fパーツ** (×2)  
(スチロール樹脂: PS)



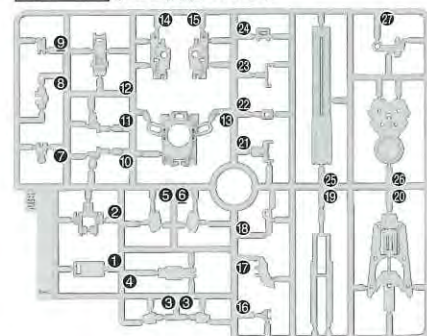
**Gパーツ** (スチロール樹脂: PS)



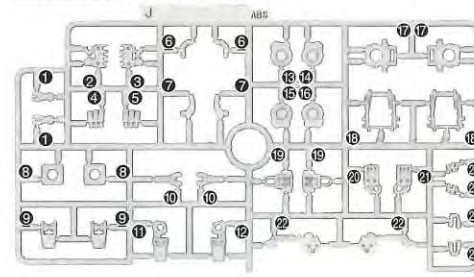
**Hパーツ** (ABS樹脂: ABS)



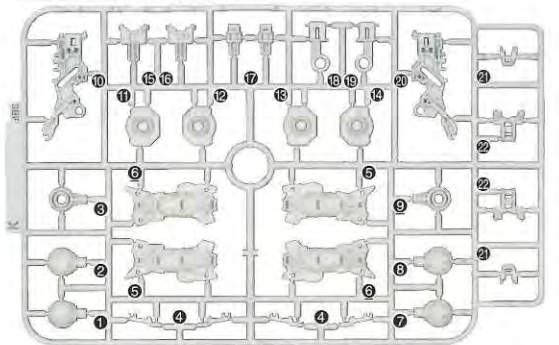
**Iパーツ** (ABS樹脂: ABS)



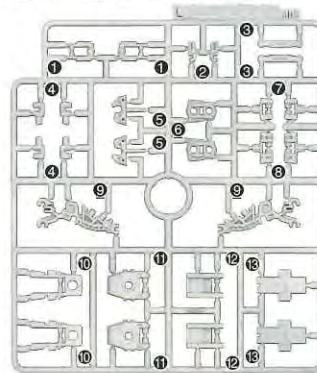
**Jパーツ** (ABS樹脂: ABS)



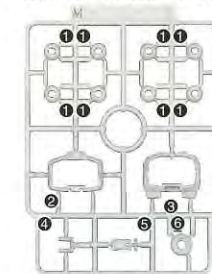
**Kパーツ** (ABS樹脂: ABS)



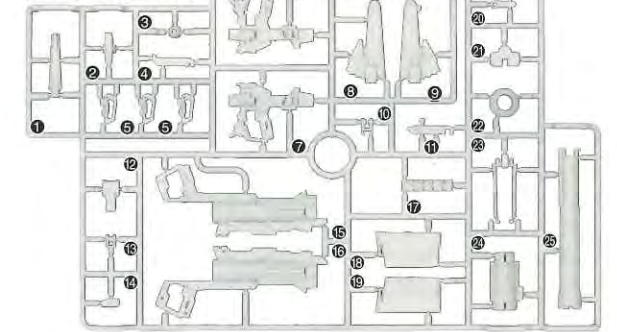
**Lパーツ** (ABS樹脂: ABS)



**Mパーツ**  
(スチロール樹脂: PS)



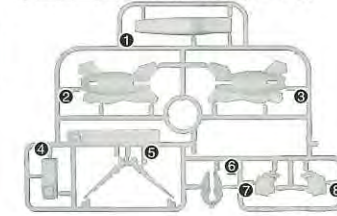
**Nパーツ**  
(スチロール樹脂: PS)



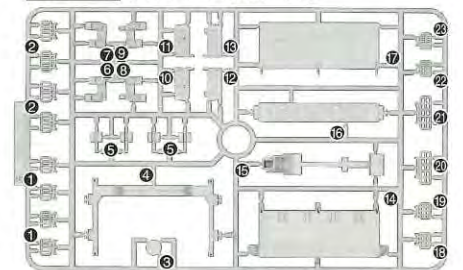
**Oパーツ** (スチロール樹脂: PS)



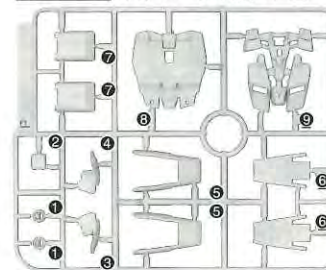
**R1パーツ** (スチロール樹脂: PS)



**Sパーツ** (スチロール樹脂: PS)



**Pパーツ** (スチロール樹脂: PS)



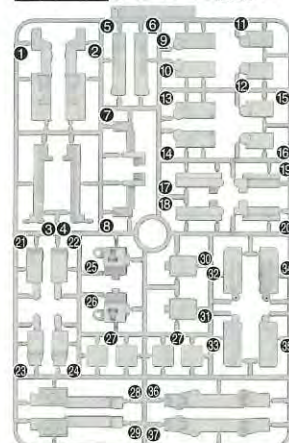
**R2パーツ** (スチロール樹脂: PS)



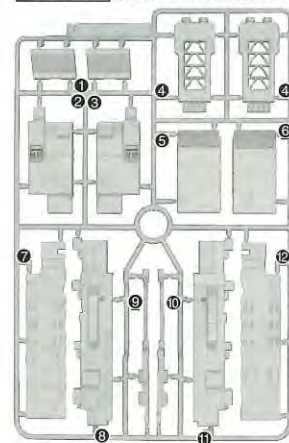
**SB1パーツ** (スチロール樹脂: PS)



**Tパーツ** (スチロール樹脂: PS)



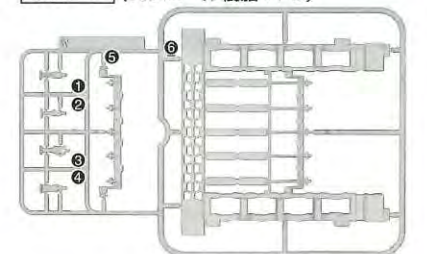
**Uパーツ** (スチロール樹脂: PS)



**Vパーツ**  
(スチロール樹脂: PS)



**Wパーツ** (スチロール樹脂: PS)



**PC-6パーツ**  
(ポリエチレン: PE)



カラーシール……………1枚  
マーキングシール……………1枚  
ガンダムデカール……………1枚

# 組み立て前の基本説明

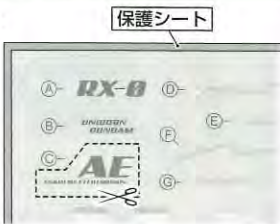
## 部品の向きに注意してください

※組み立て図中にVのついている部品は、形状や向きに注意して組み立ててください。



## ガンダムデカールの貼りかた

①ガンダムデカールは、転写するマークを保護シートと一緒にマークより大きめに切り出してください。

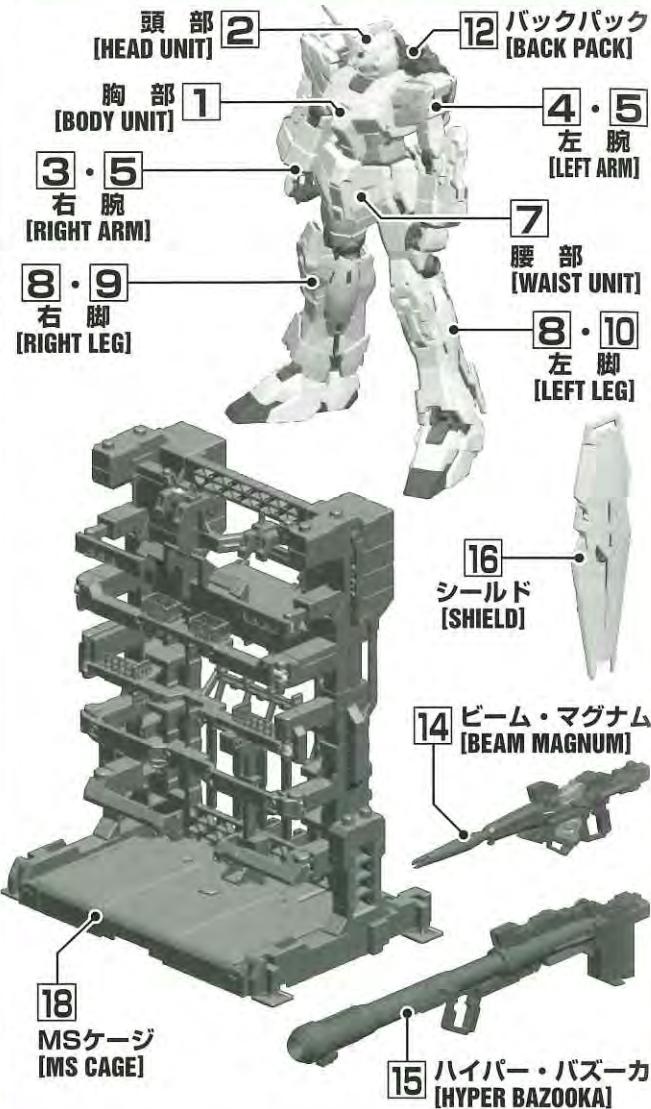


②保護シートをはがし、貼る位置を決めてから、ずれないようにセロハンテープ等で固定し、マークの上からボールペン等の先端の丸い物でこすりつけて定着させます。

③シートを静かにはがし、デカールが定着していない部分が残った場合はシートを元に戻し、その部分を再度こすりつけます。

※デカールを貼り間違えた場合は、セロハンテープ等ではがしてください。

## 説明書をよく読んで完成させましょう

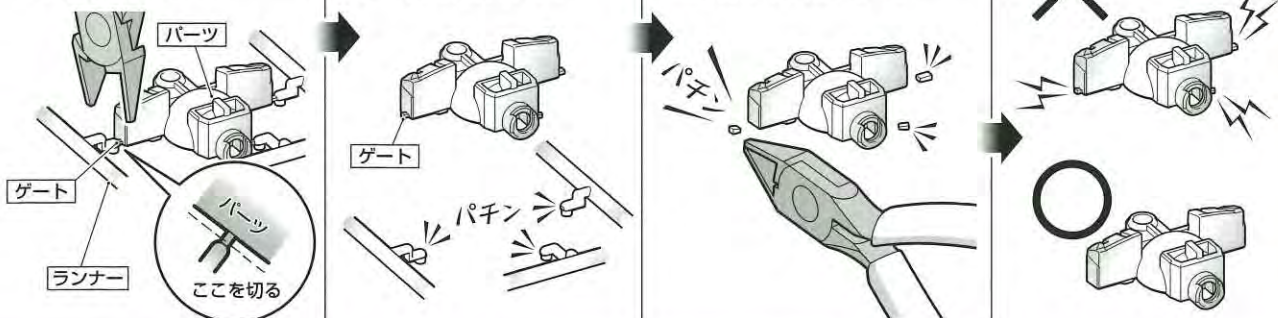


## パーツの切り取りかた

①まず、パーツから少し離れた位置にニッパーの刃を入れて切り取ります。

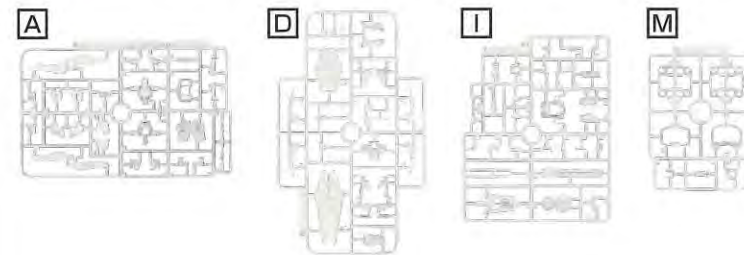
②パーツを切り離して持ちやすくしたところでゲート跡の処理に入ります。

③ニッパーの刃をパーツに密着させてゲートを切り取れば、きれいに仕上がります。



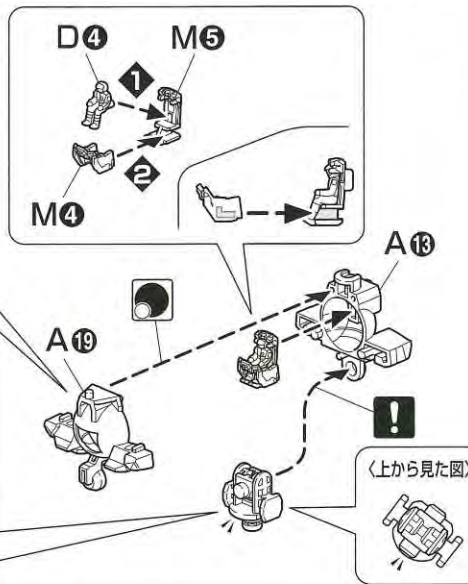
## 1 BODY UNIT

・組立①で使用するパーツ

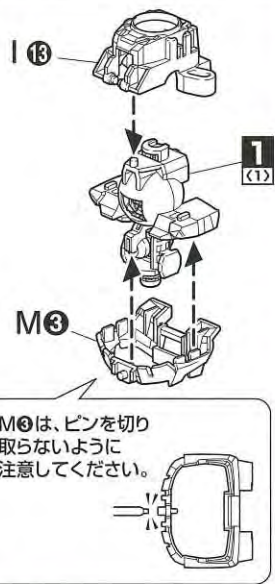


### 1 (胸部の組立)

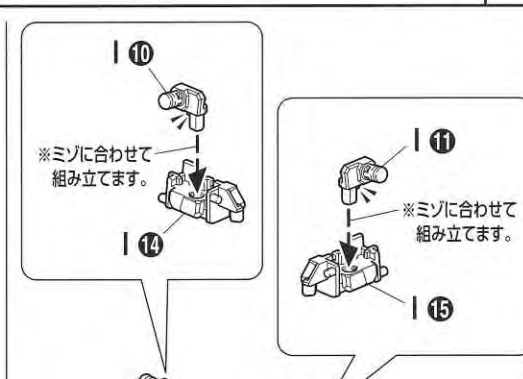
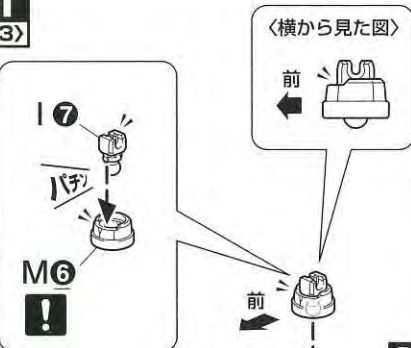
#### 1 (1) BODY UNIT



#### 1 (2)

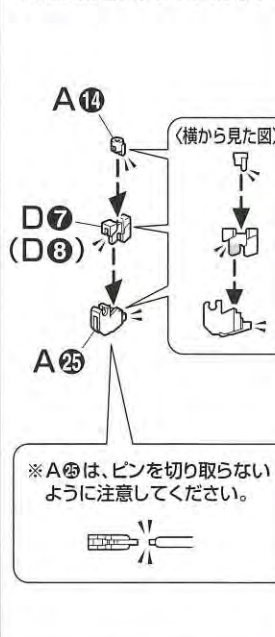


#### 1 (3)



#### 1 (4) x2

※各部品はきれいに切り取ります。



**1** (5)

〈内側から見た図〉 〈外側から見た図〉

A20  
D10 ※きれいに切り取ります。

〈内側から見た図〉 〈外側から見た図〉

A21  
D11 ※きれいに切り取ります。

A18  
A17  
1 (4)  
1 (3)  
D16  
10

**1** (6)

D12  
D16  
D17  
D18  
D9  
1 (5)  
1 (2)  
1 (1)  
1 (9) !  
1 (3)  
4  
2  
3

〈前から見た図〉



・組立2で使用するパーツ

A C H R1

・カラーシール

**2** (1) HEAD UNIT

H1  
H3  
A8  
H2  
C16

**2** (2)

2 (1)  
A9  
A2  
C16  
※位置に注意してください。

〈横から見た図〉

**2** (3)

前  
2 (2)  
C23  
1  
2  
〈横から見た図〉

**2** (4)

C14  
C19  
C18  
C17  
※シールは先に貼ってください。

**2** (5)

R16  
2 (4)  
2  
R18  
R17



・組立3・4・5・6で使用するパーツ

B E (x2) G J

**3** (右腕の組立) (1) RIGHT ARM

J14  
J12  
J16  
J20  
B9  
J19  
前  
2  
2  
1

**3** (2)

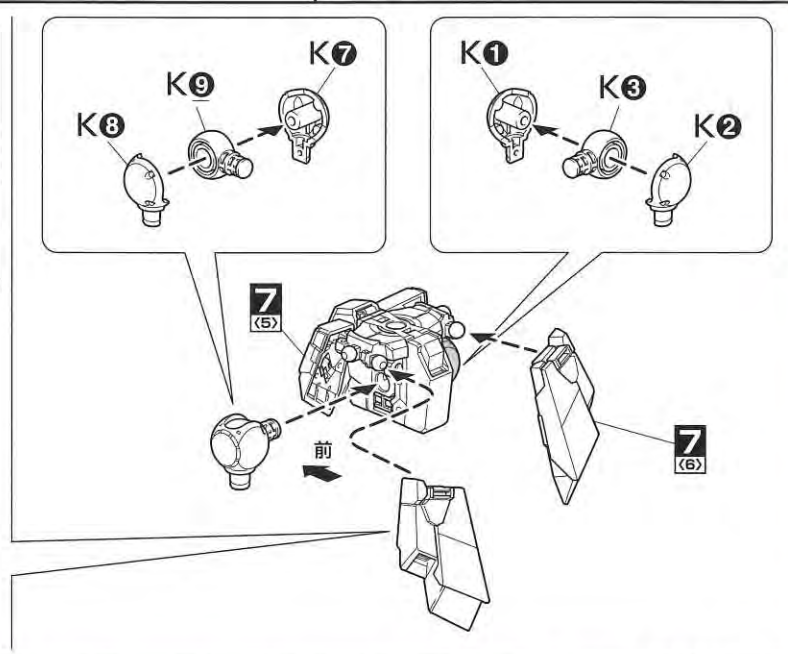
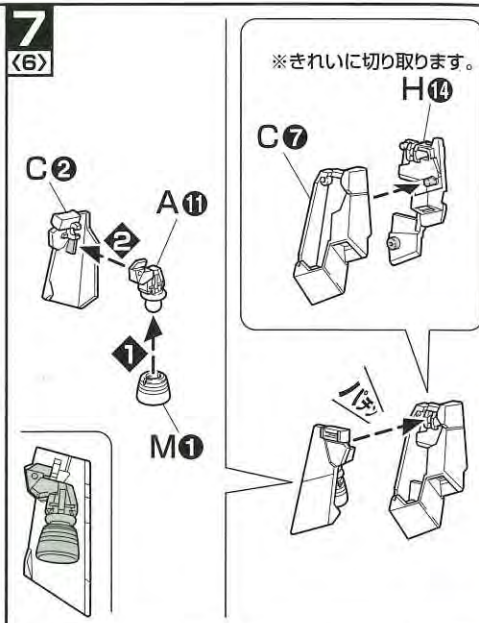
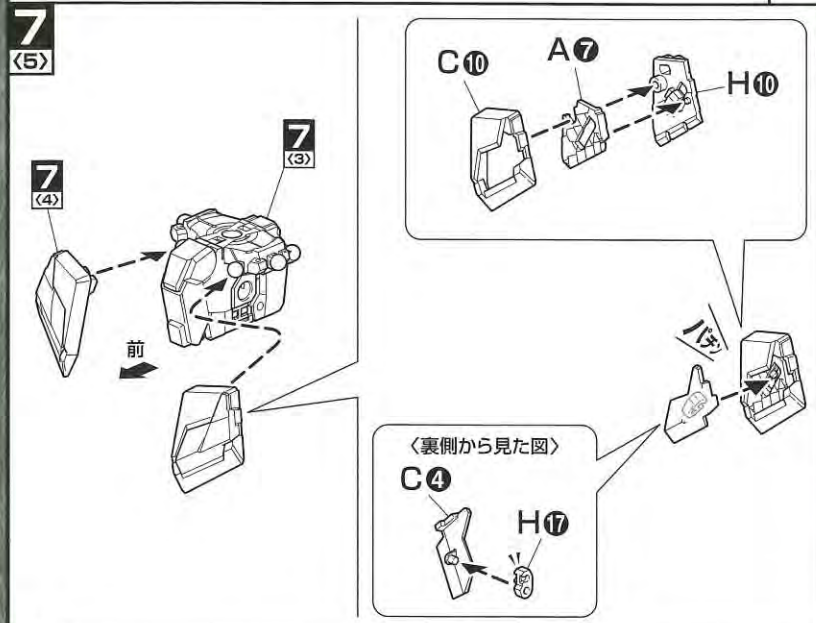
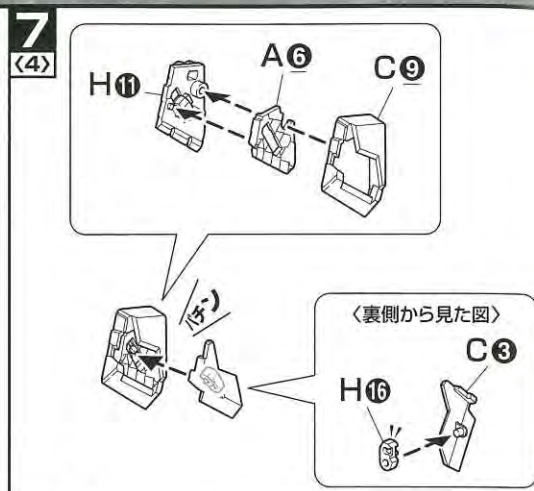
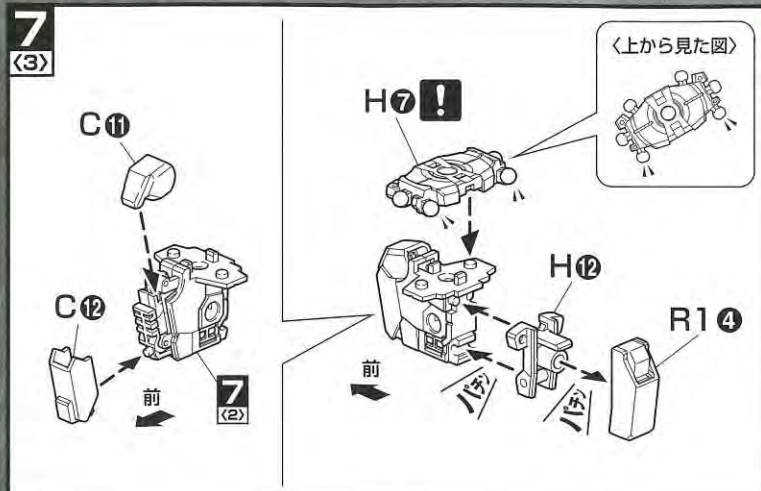
※E9は、突起部分を切り取らないように注意してください。

E5  
J22  
B10  
G15  
E9

**3** (3)

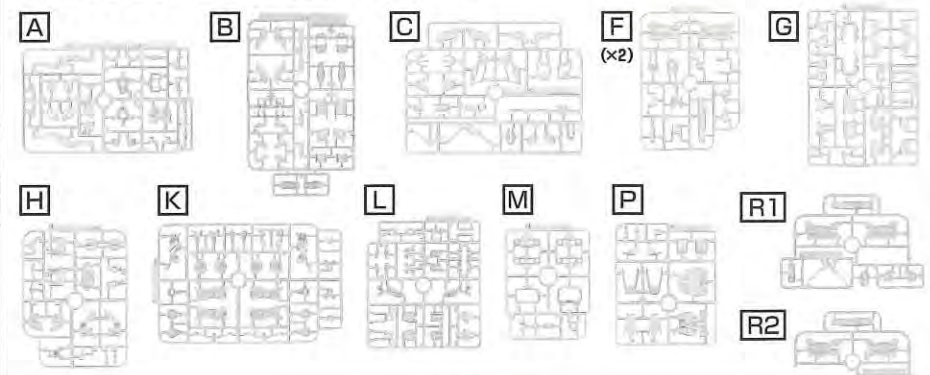
3 (2)  
E4  
E2  
E3  
E1  
E7  
E6



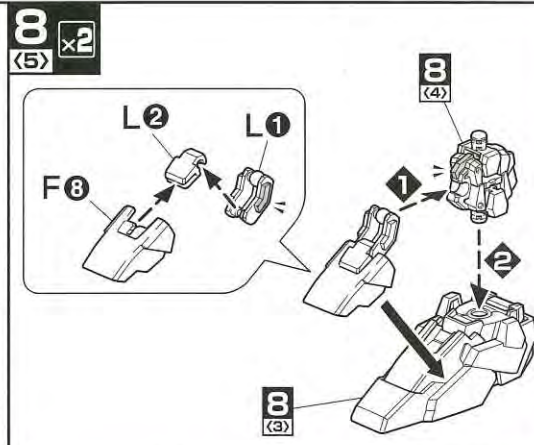
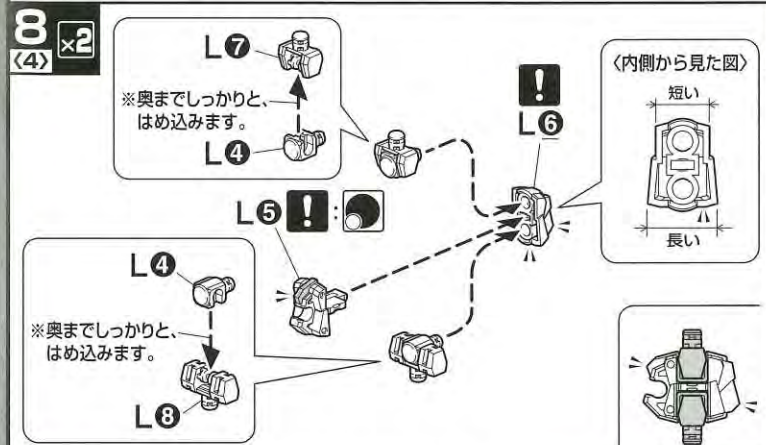
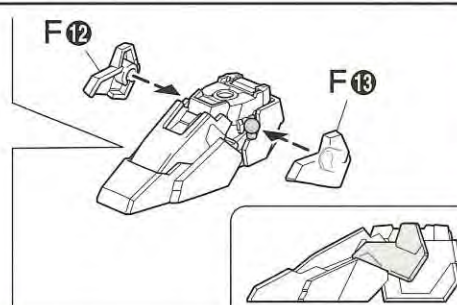
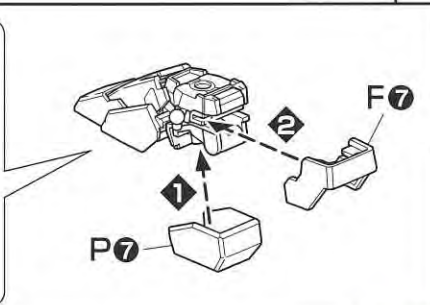
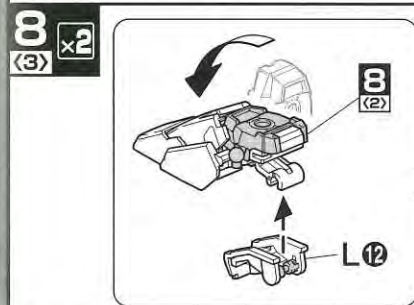
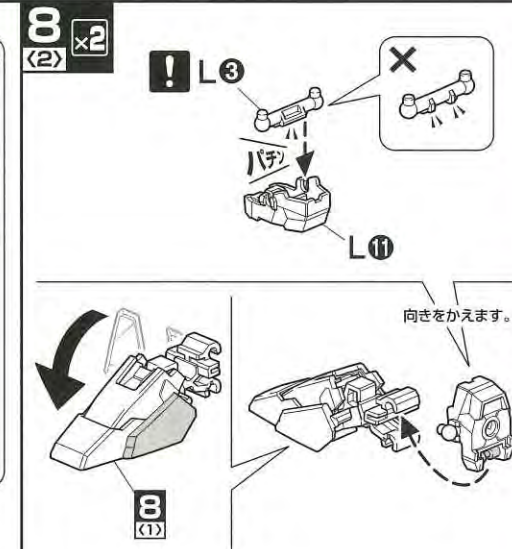
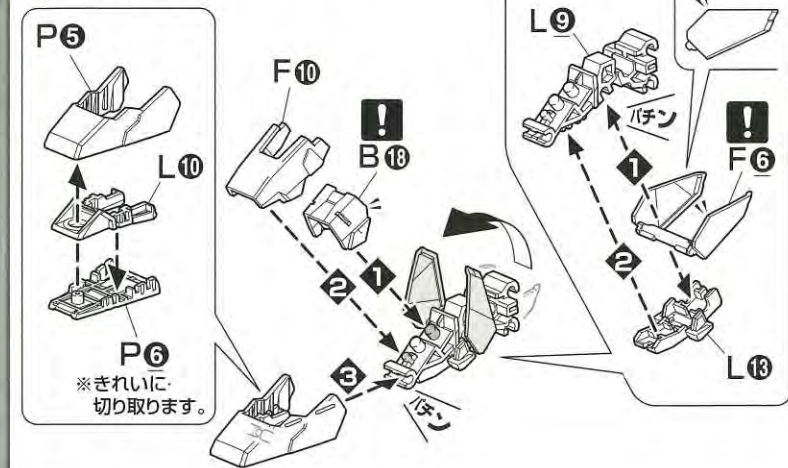


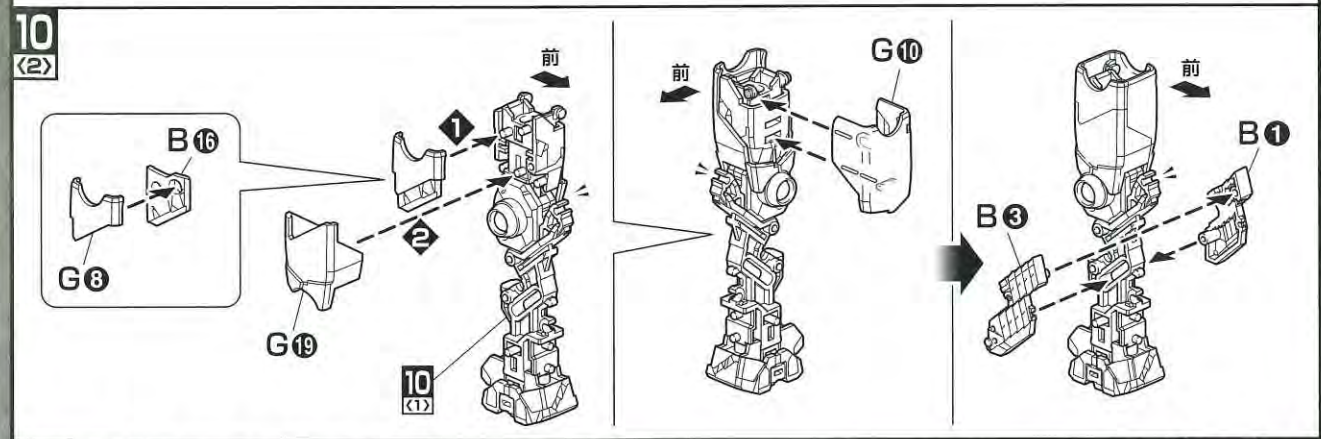
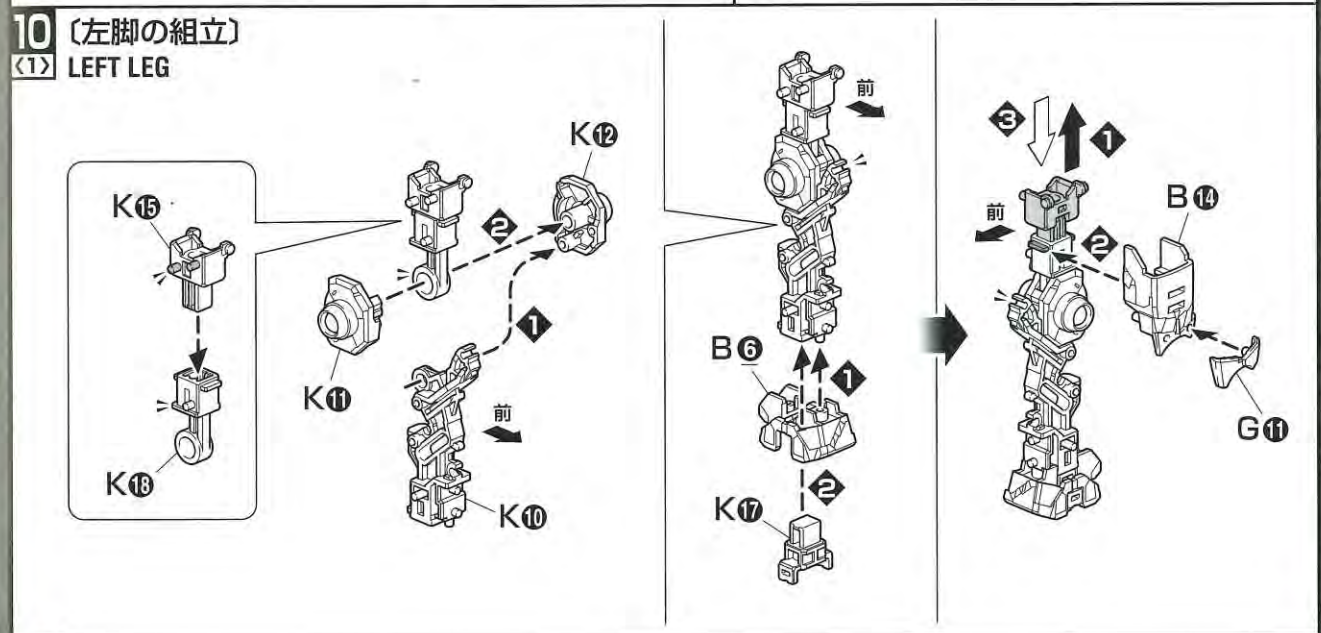
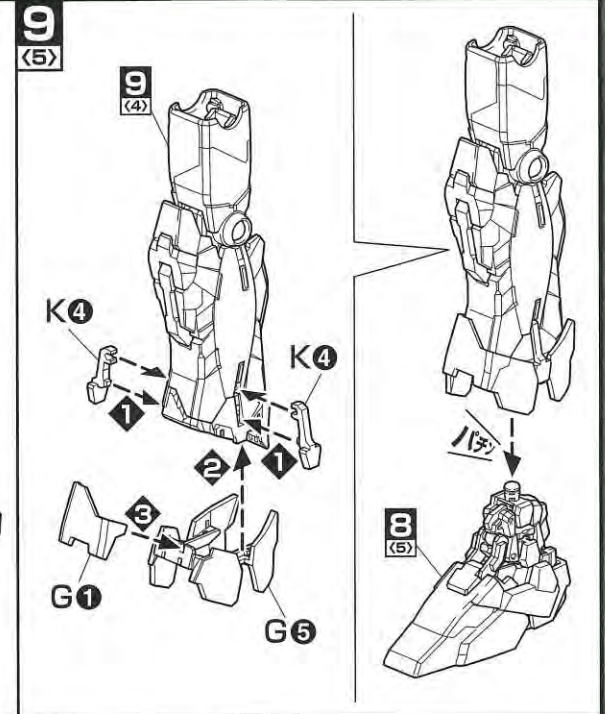
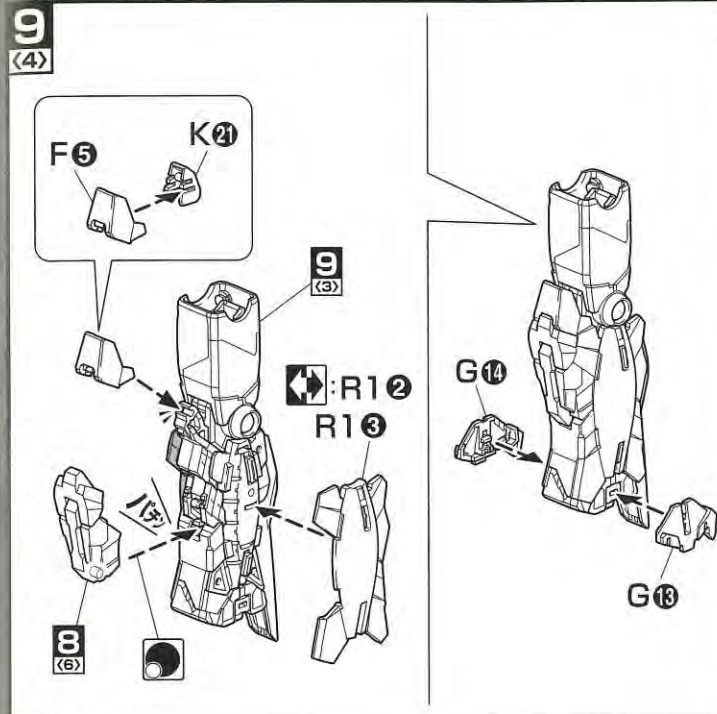
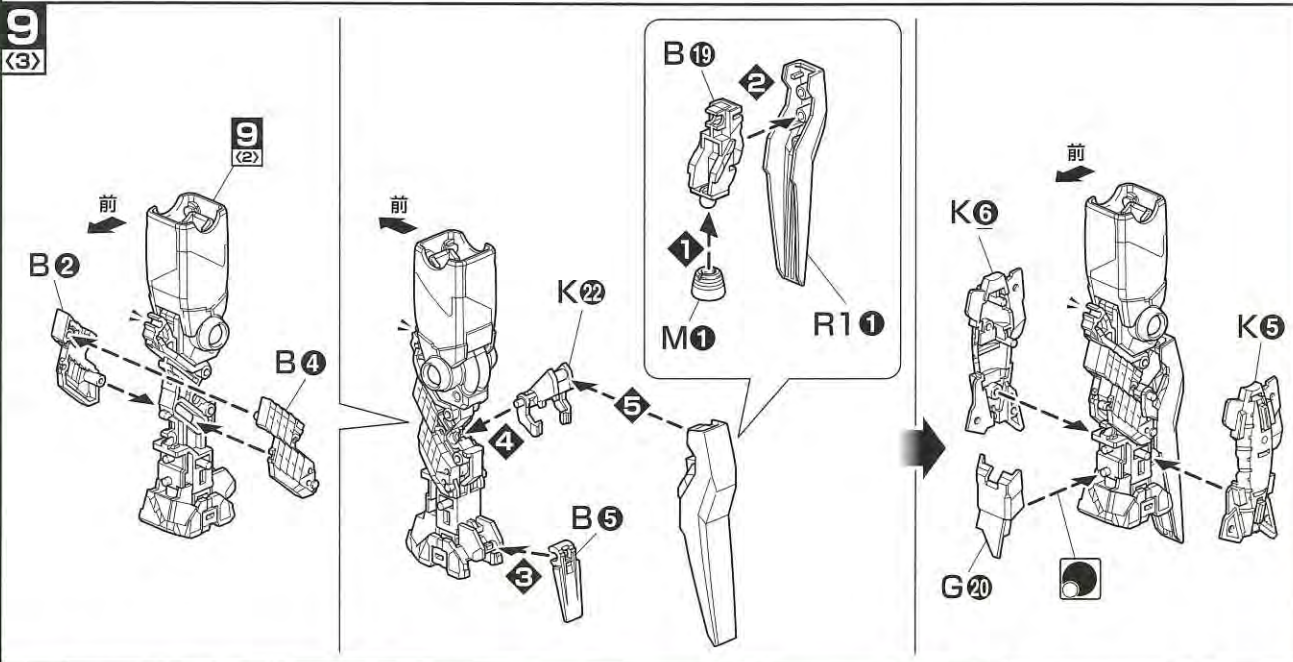
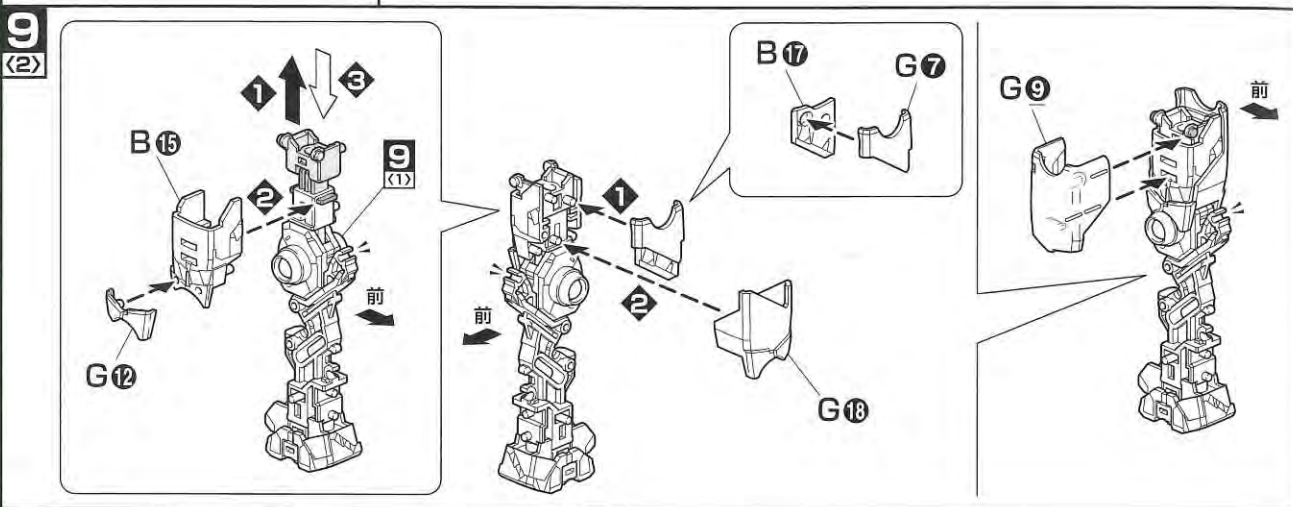
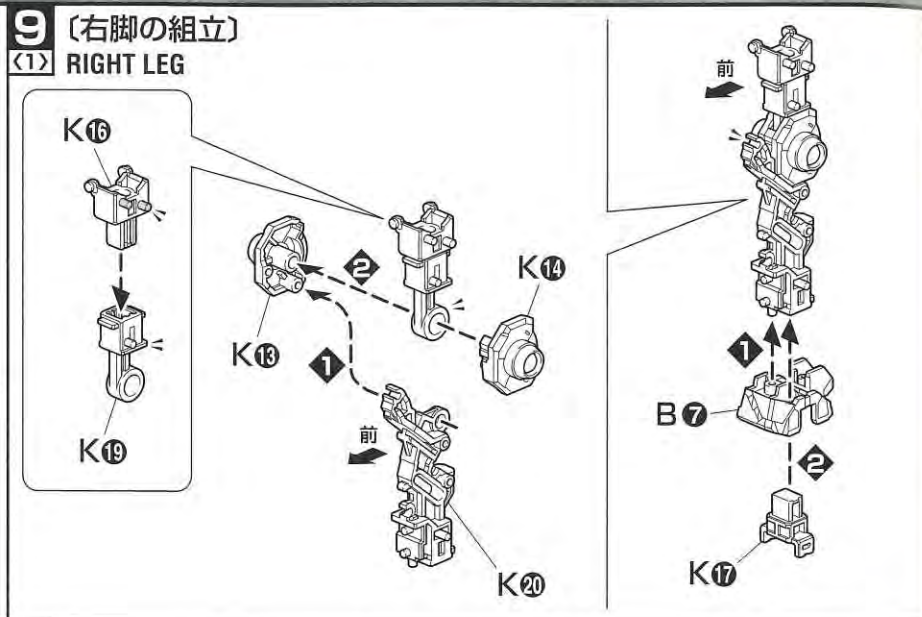
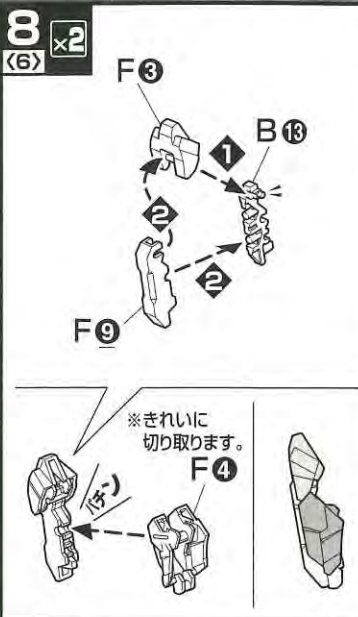
**8 9 10 11** LEG UNIT

・組立**8**・**9**・**10**・**11**で使用するパーツ



**8**  
**(1)** **x2** 脚部の組立  
LEG UNIT







# U.C.0096 THE La+ MEMORY



「墜とせる……!」《クシャトリヤ》のパイロット、マリーダ・クルスは勝算を得た微笑みを浮かべた。敵のパワーは圧倒的だが、その強すぎる力に振り回されているだけだ。今までそうしてきたように、破壊すべき敵へ意識を集中すればいい。

その思惟に連動したファンネルが白いMSへ殺到し、粒子弾の直撃を確信したマリーダは再び驚愕する。

白いMSの全身から赤い燐光が輝き、変形……いや、もはや変身と呼ぶに相応しい、一回り大きくなった巨人がそこにいたからだ。初めて見るMS。しかし、その意匠はまるで――

謎の少女、オードリー・バーンは静かに強い意志を持って、呟く。「ガンダム……!」

※写真はイメージです。



## MASTER GRADE RX-0 UNICORN GUNDAM

UNICORN MODE

DESTROY MODE

写真は「バンダイプラモデルアクションベース1」(別売り)を使用しています。

### 機動戦士ガンダムUCとは?

『機動戦士ガンダムUC』は、『月刊ガンダムエース』に連載されていた、作家・福井晴敏による同名人気小説をサンライズが企画、1話50分・全6話構成のOVAとして映像化する、『機動戦士ガンダム 逆襲のシャア』の3年後が舞台の新しいガンダムシリーズ作品です。

### HDカラーとは?

Blu-rayによる高精細度「HD」(ハイデフィニション)映像の質感をイメージして「クロス成型」を施した本キットを「HDカラー」と表現しています。



1/100 scale UNICORN GUNDAM

## 可能性の獣、希望の象徴……

「俺は……行くよ!」全ての想いを伝え、果てた父。そして全ての想いを受け止めた息子、バナージ・リンクス。彼の決意に満ちた身体を包み込む巨人《ユニコーンガンダム》が今、起動する。



## 地球連邦、ネオ・ジオン、 『ラプラスの箱』をめぐる戦いが始まる!

### RX-0 UNICORN GUNDAM

ユニコーンガンダム  
(1/100 MG)

アニメ設定に基づいた細部の仕様に加え、完全変形とプロポーションの両立を再現したモデル。デストロイモード時に現れる「サイコフレーム」は集光樹脂で表現。ハイパー・バズーカやビーム・マグナムなどの豊富な武装が付属。



デストロイモード

ユニコーンモード

RGZ-95 リゼル  
(1/144 HGUC)

一部差し替えてウェイブライダー形態への変形を再現。両形態時のプロポーションが追求された可変キット。所属部隊であるロンド・ベルのマークなどもマーキングシールで付属。



RGM-89S スタークジェガン  
(1/144 HGUC)

ビーム・ライフル、ハイパー・バズーカ、3連装ミサイル・ポッドに加えてバルカン・ポッドシステムをセット。ロンド・ベルのマークや、組み合わせ可能な機体番号などを再現可能なマーキングシールも付属。

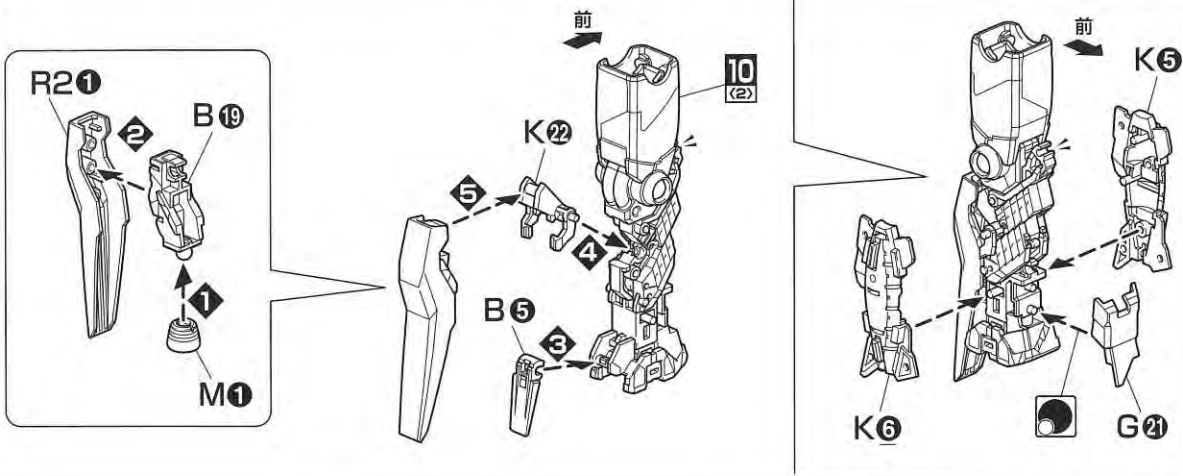


NZ-666 クシャトリヤ  
(1/144 HGUC)

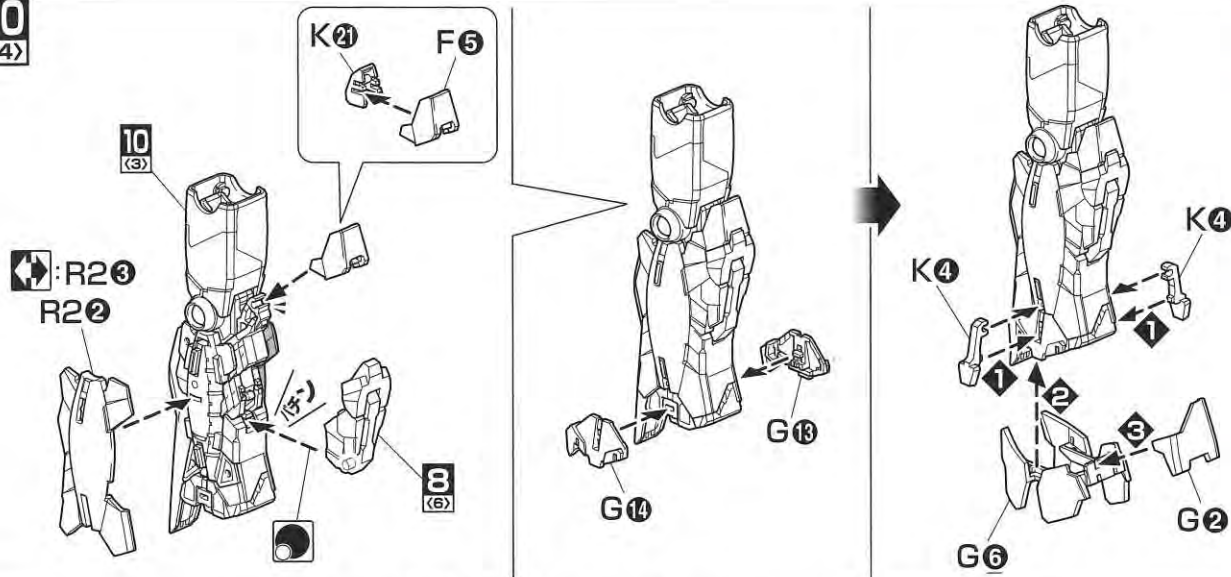
4枚の巨大なバインダーを支えるアームは、フレキシブルに可動し、様々な位置で確実に保持・ロックする機構を採用。サブ・アーム、ファンネル、ビーム・サーベルなど武装も装備。全身をバインダーで包み込む収納形態も再現可能。

MASTER GRADE

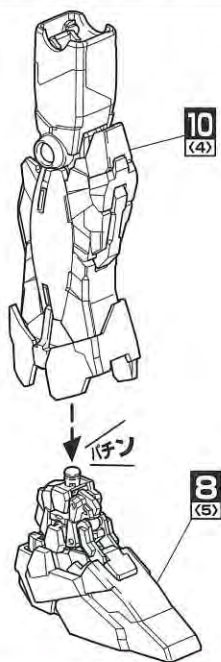
10  
(3)



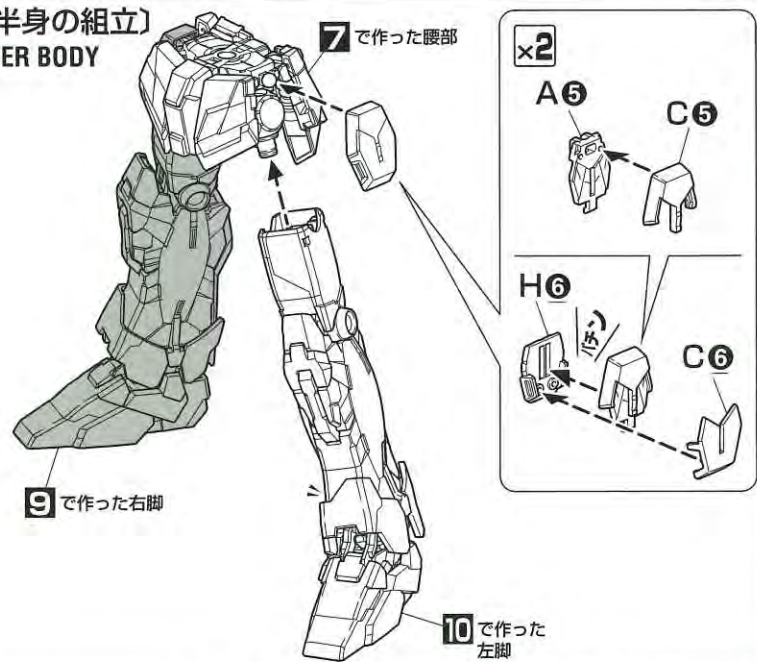
10  
(4)



10  
(5)

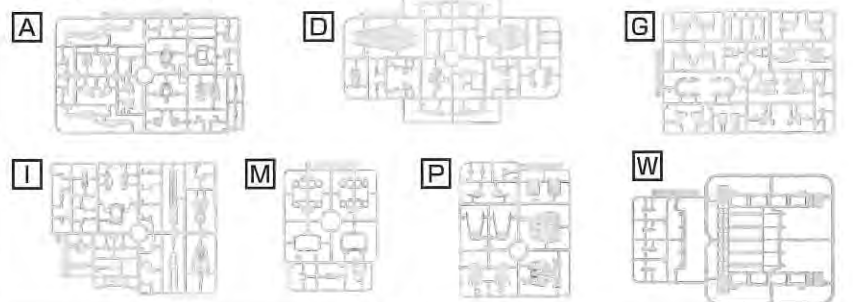


### 11 [下半身の組立] LOWER BODY

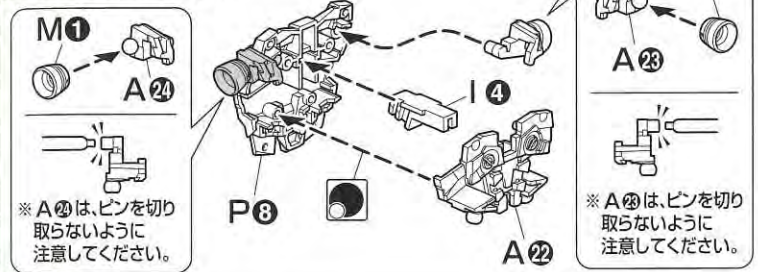


### 12/13 BACKPACK UNIT

・組立12・13で使用するパーツ



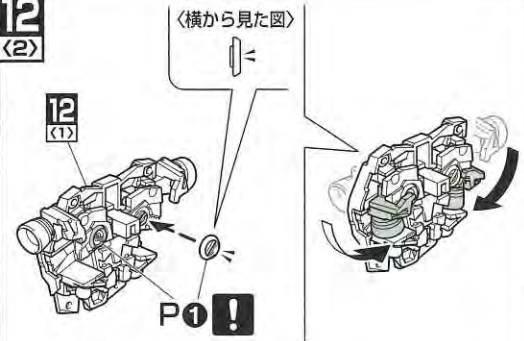
### 12 (バックパックの組立) (1) BACKPACK UNIT



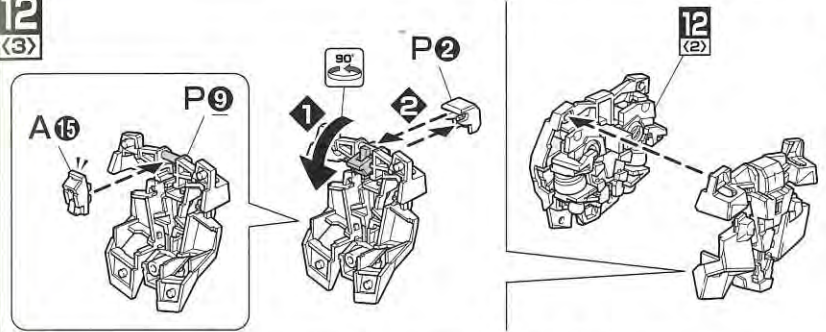
※A(24)は、ピンを切り取らないように注意してください。

※A(22)は、ピンを切り取らないように注意してください。

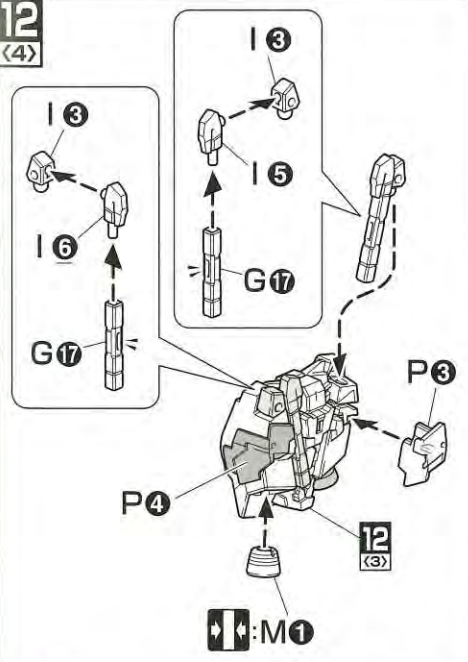
### 12 (2)



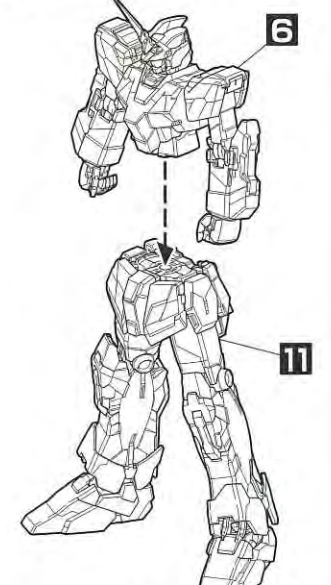
### 12 (3)



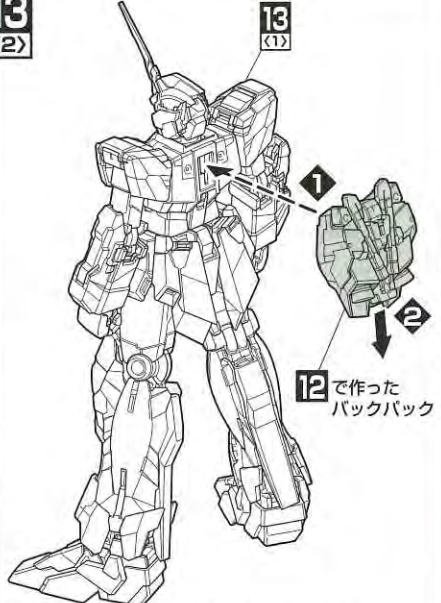
### 12 (4)



### 13 (完成) (1) FINAL ASSEMBLY



### 13 (2)



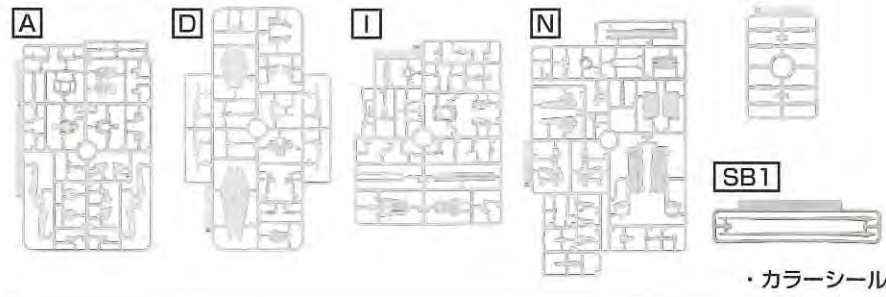
※D(6), W(1)~W(4)は好みの場所に飾ってください。

### <コックピットハッチの開け方>

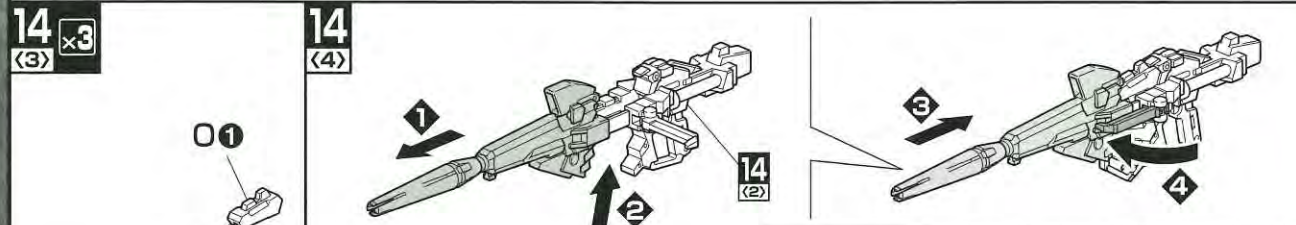
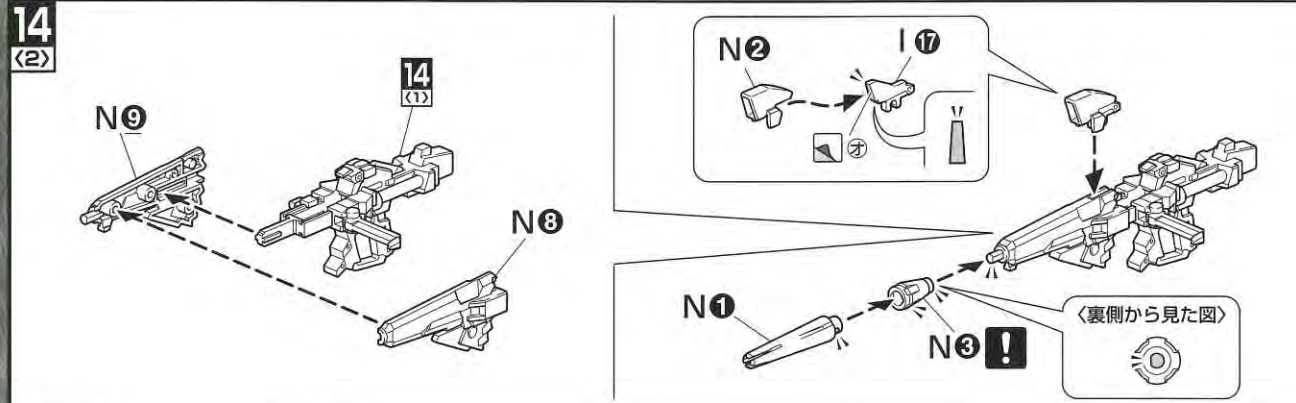
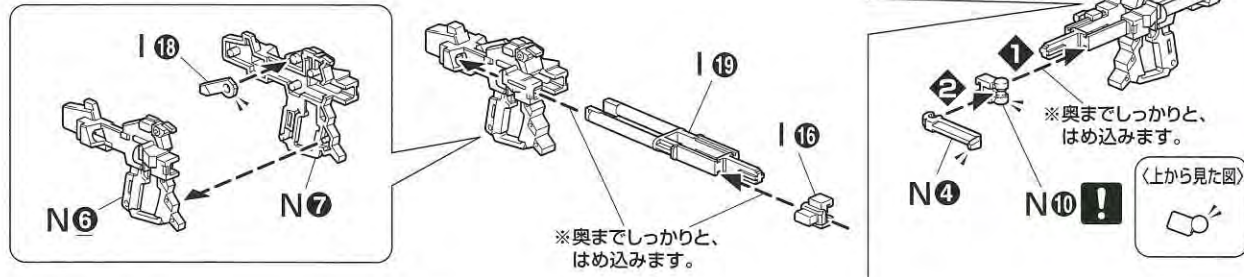


14 15 16 17 WEAPONS

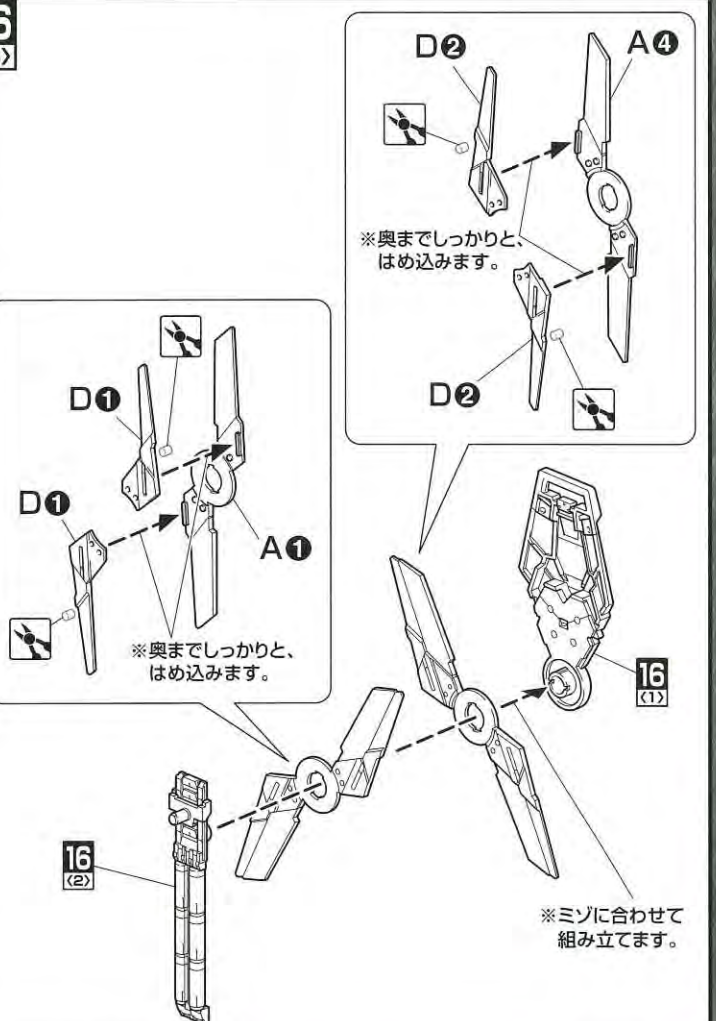
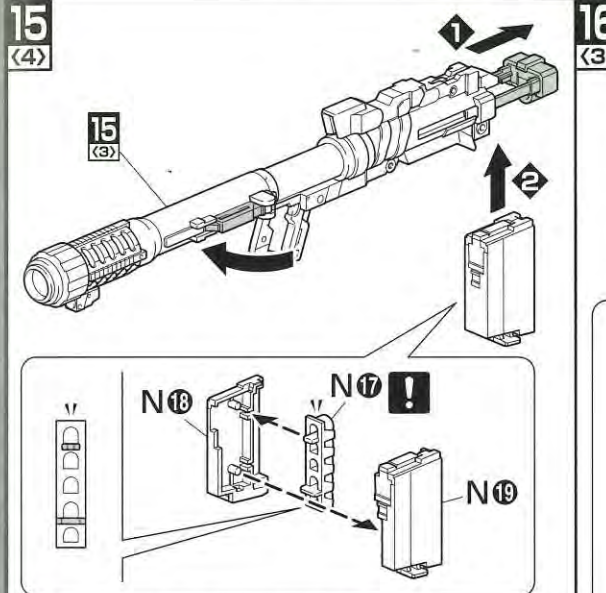
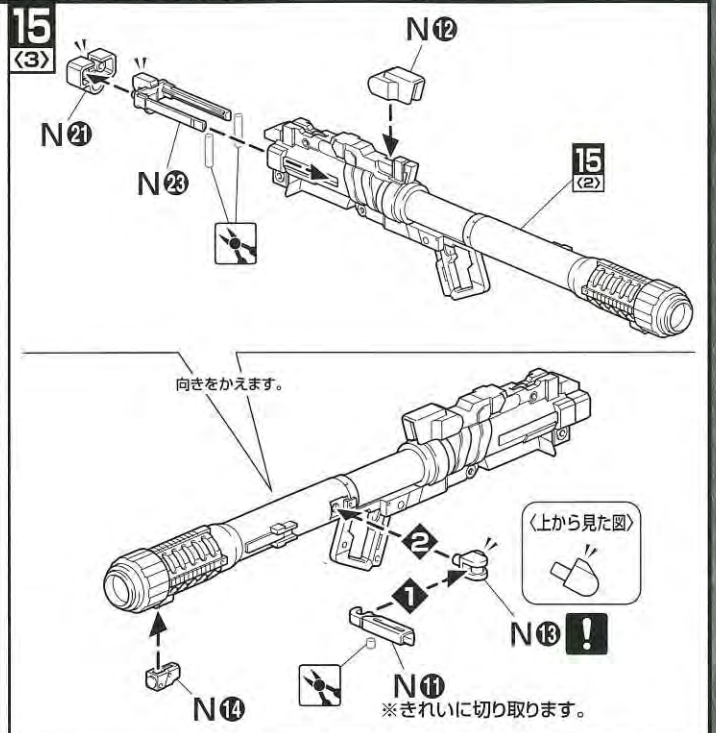
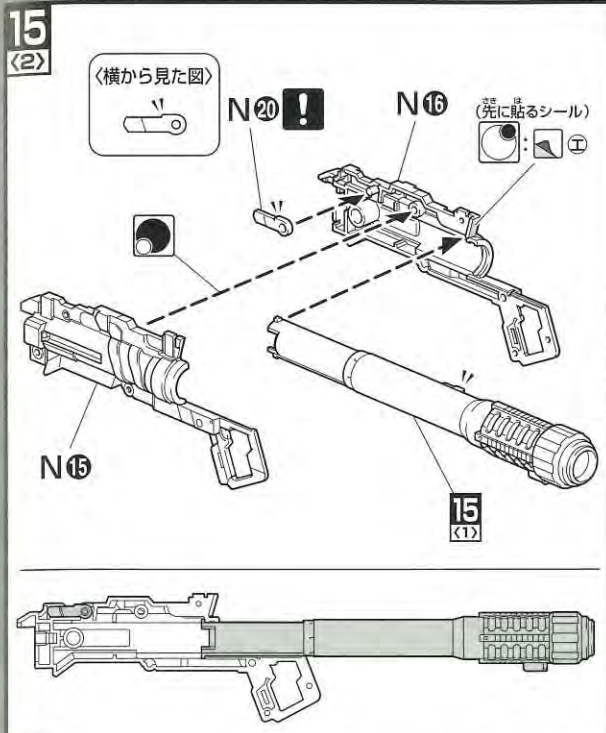
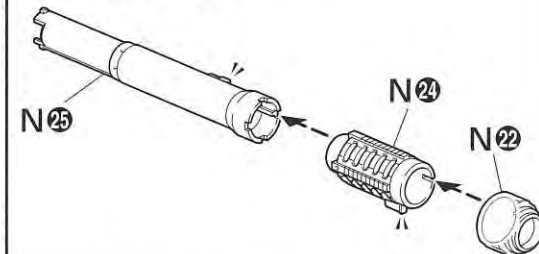
・組立 14・15・16・17 で使用するパーツ

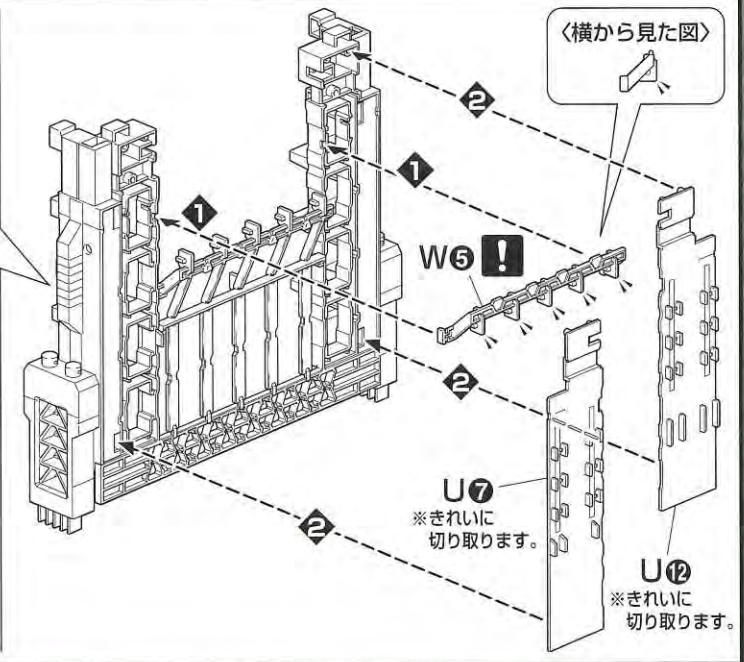
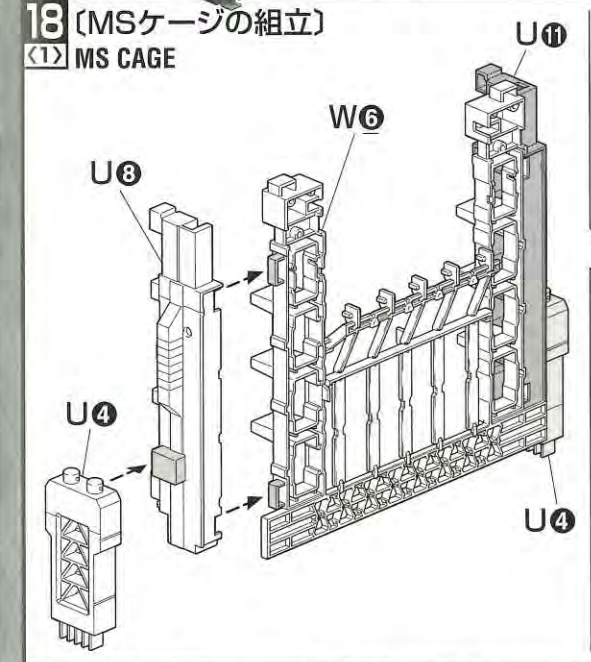
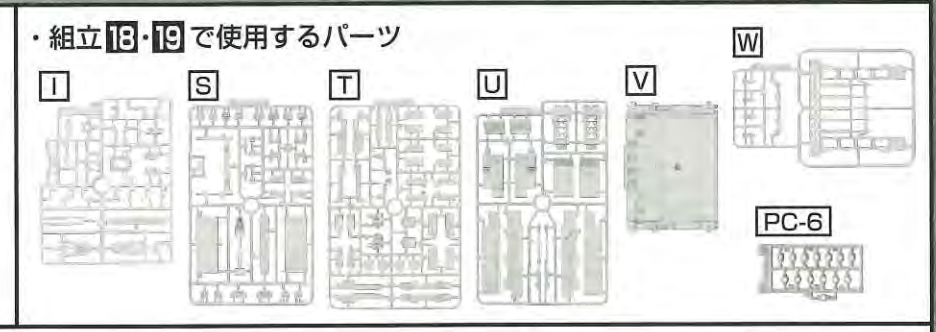
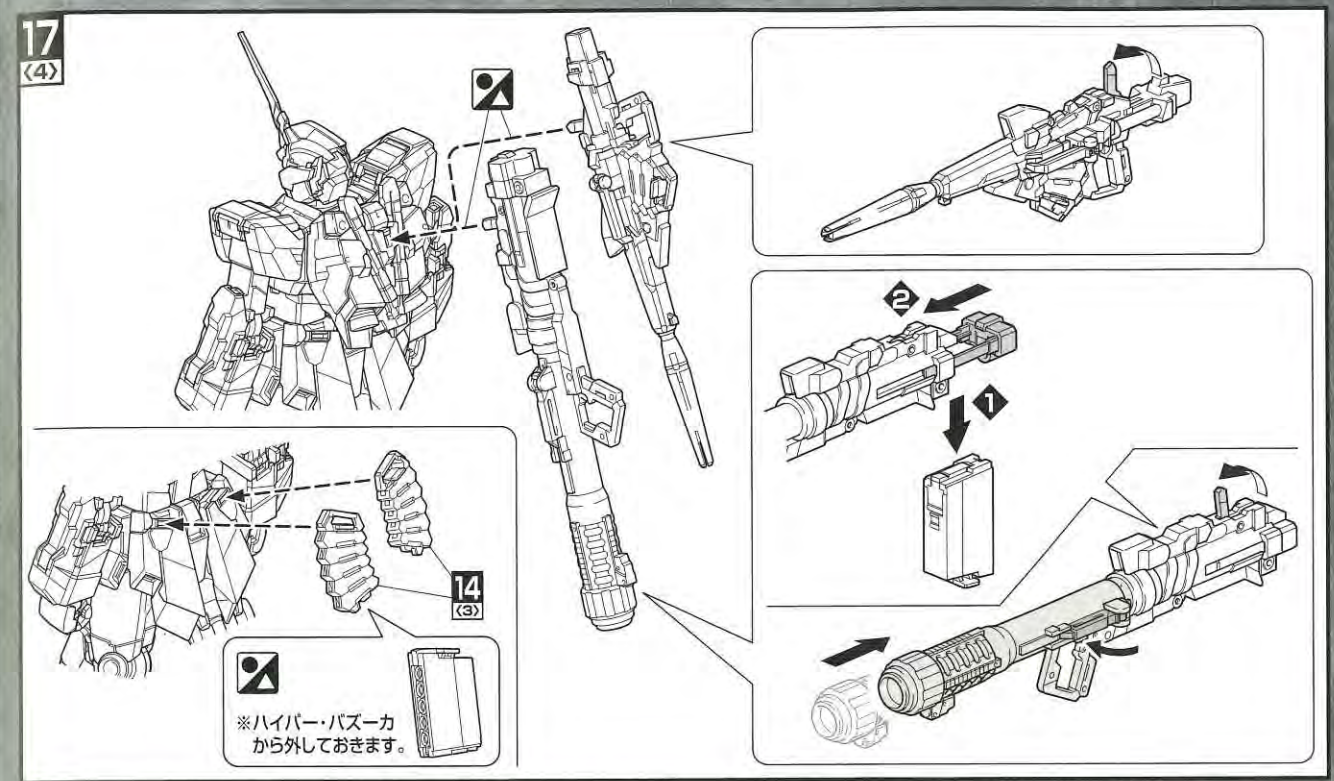
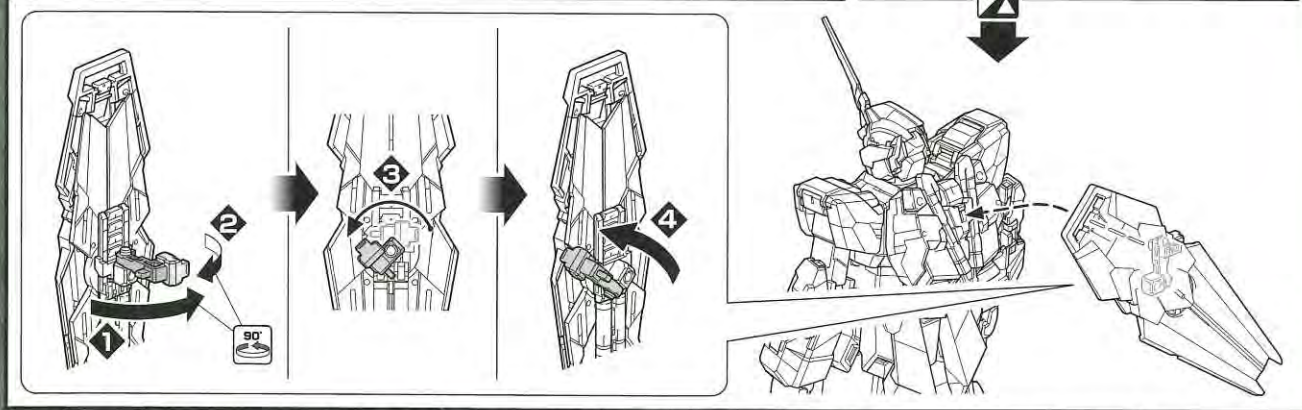
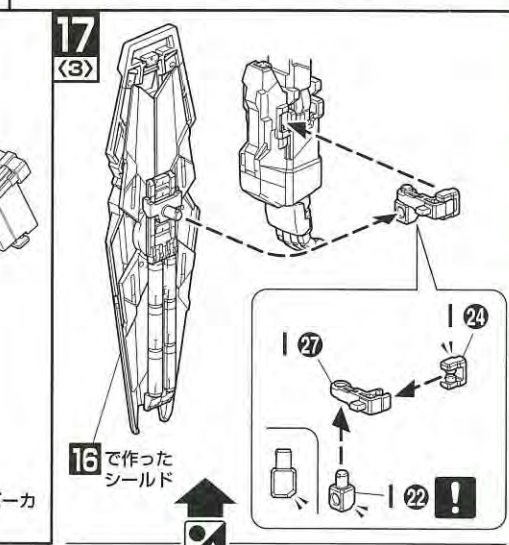
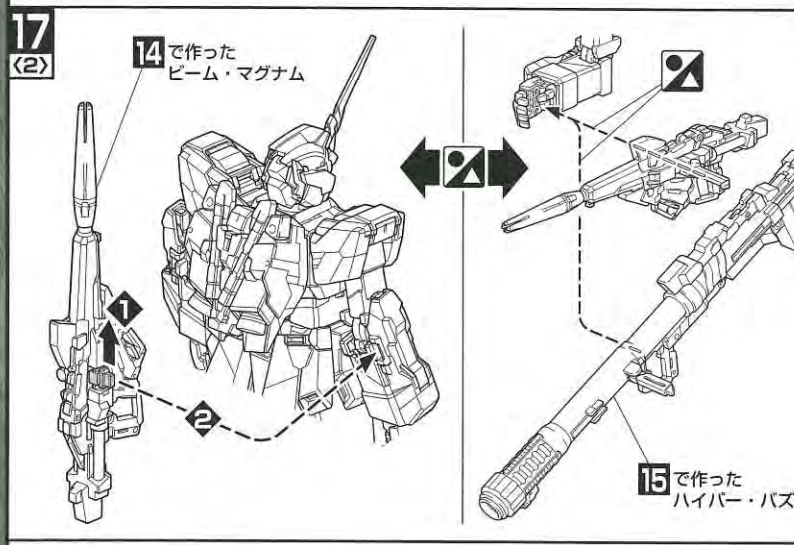
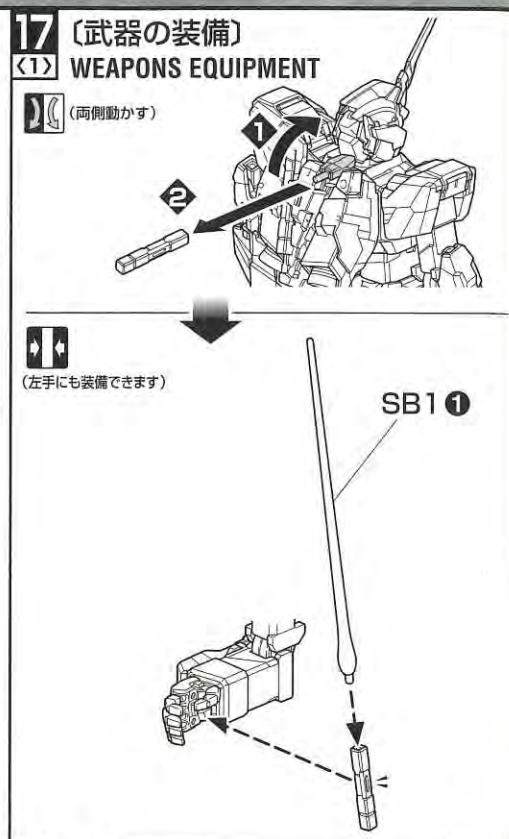
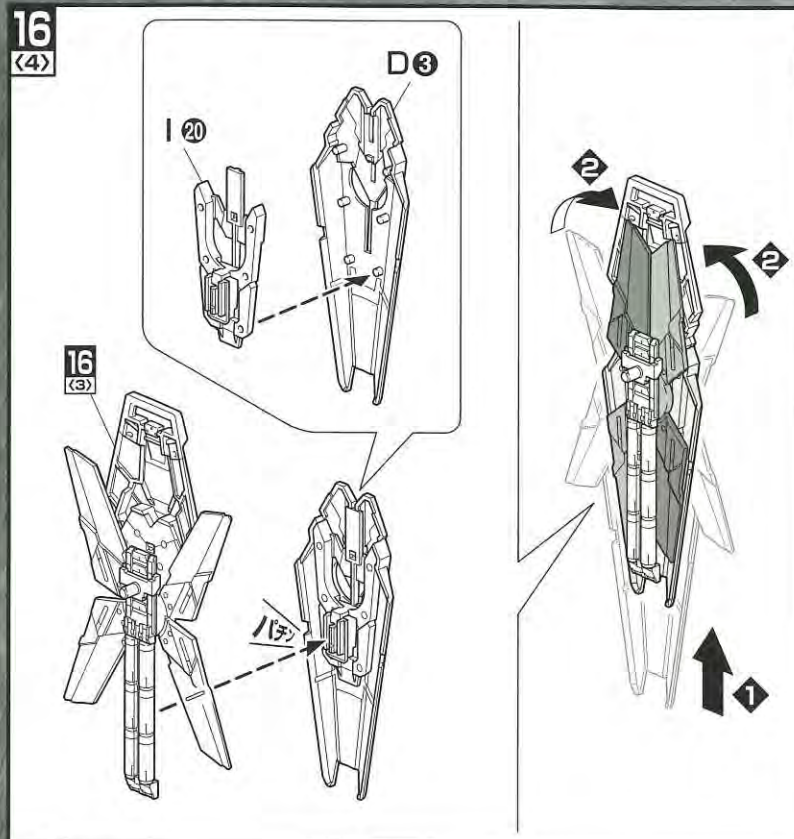


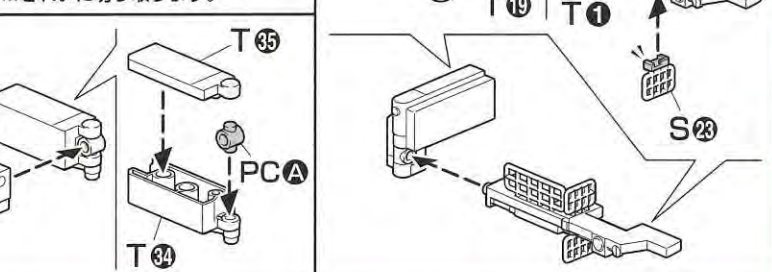
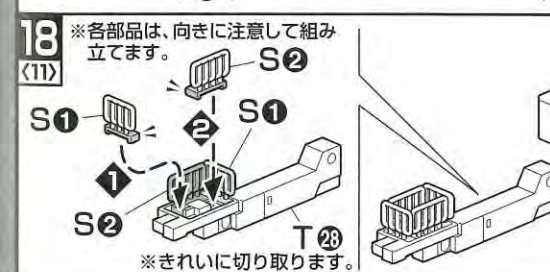
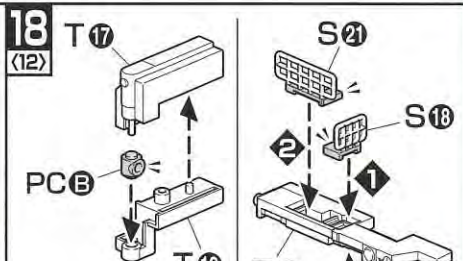
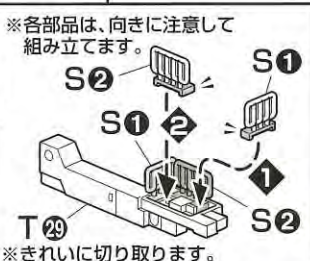
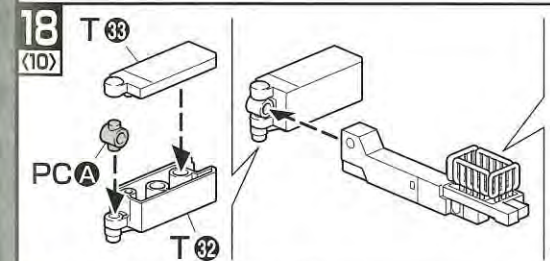
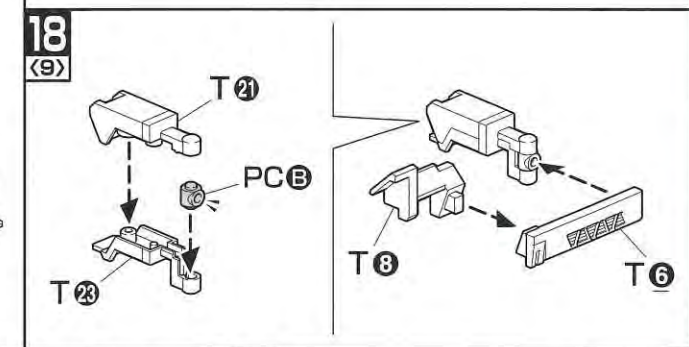
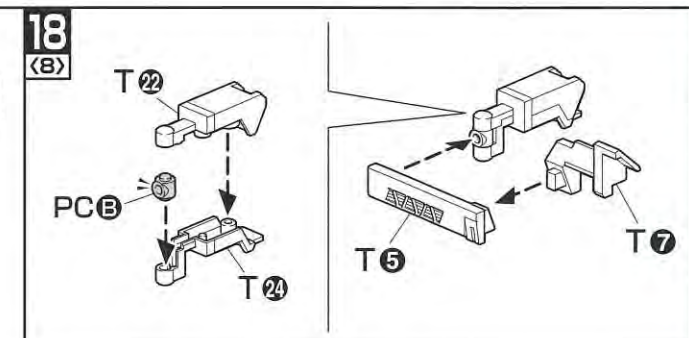
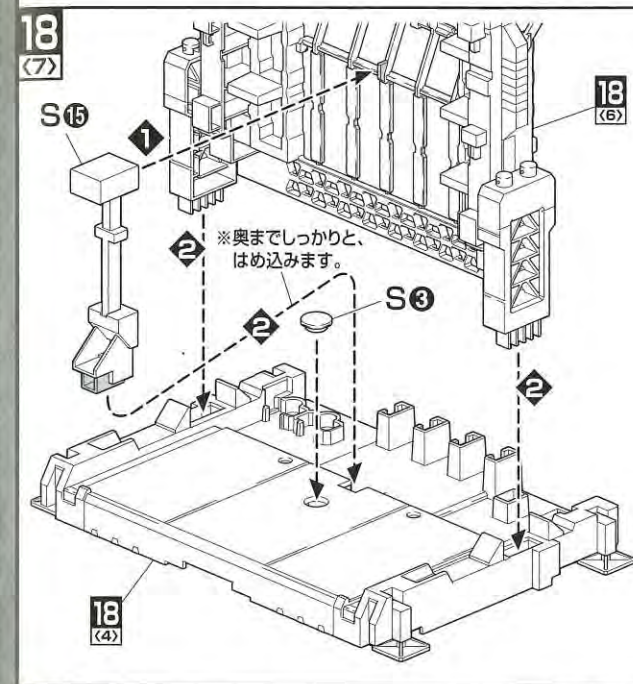
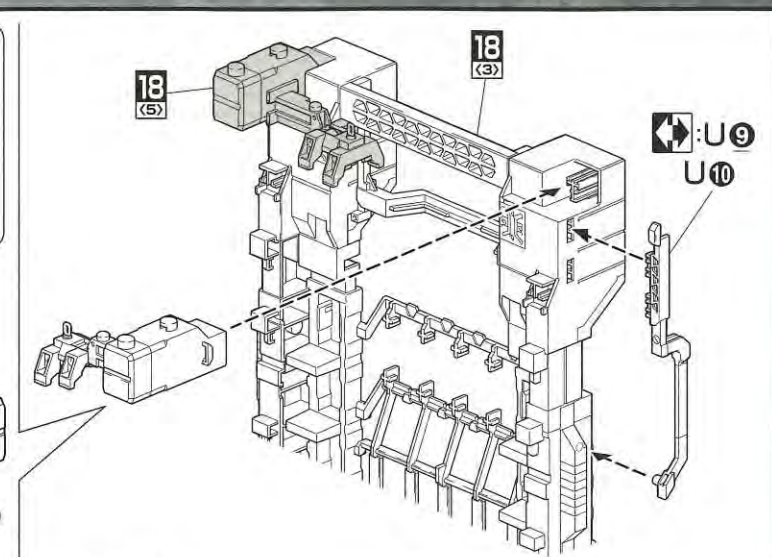
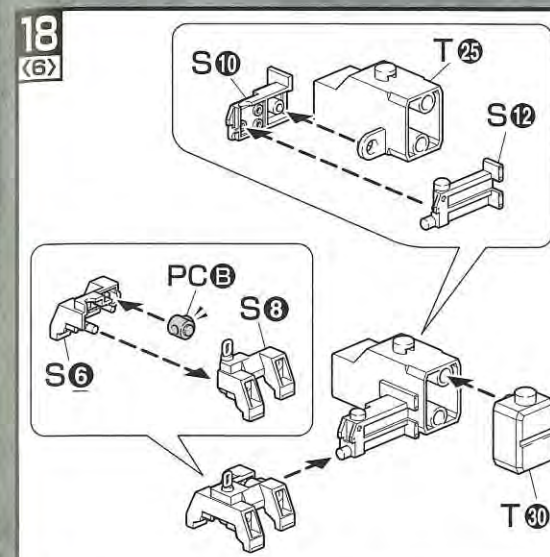
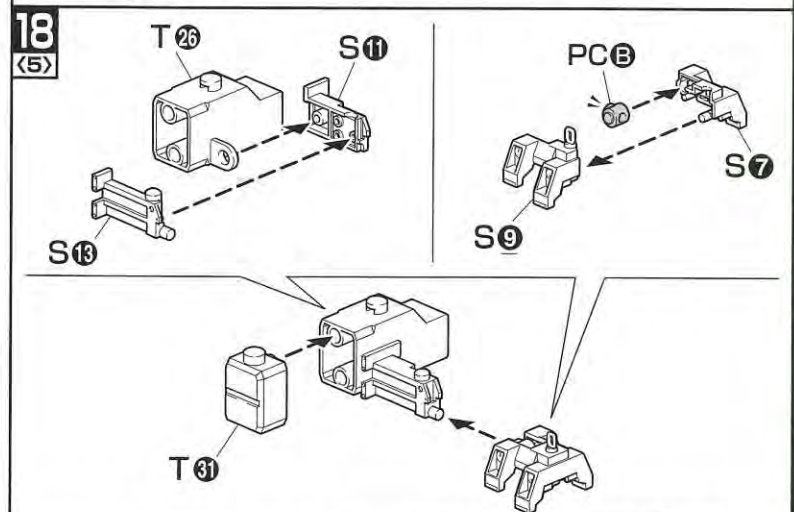
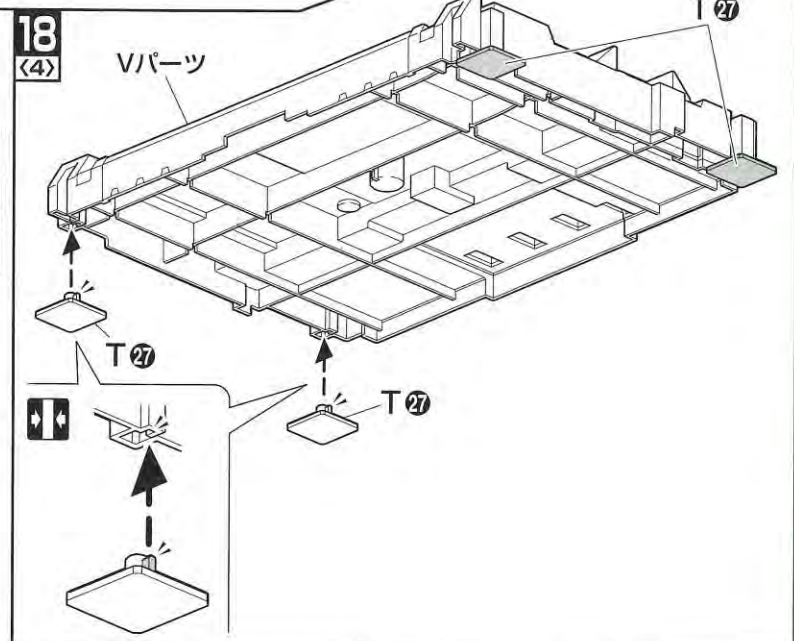
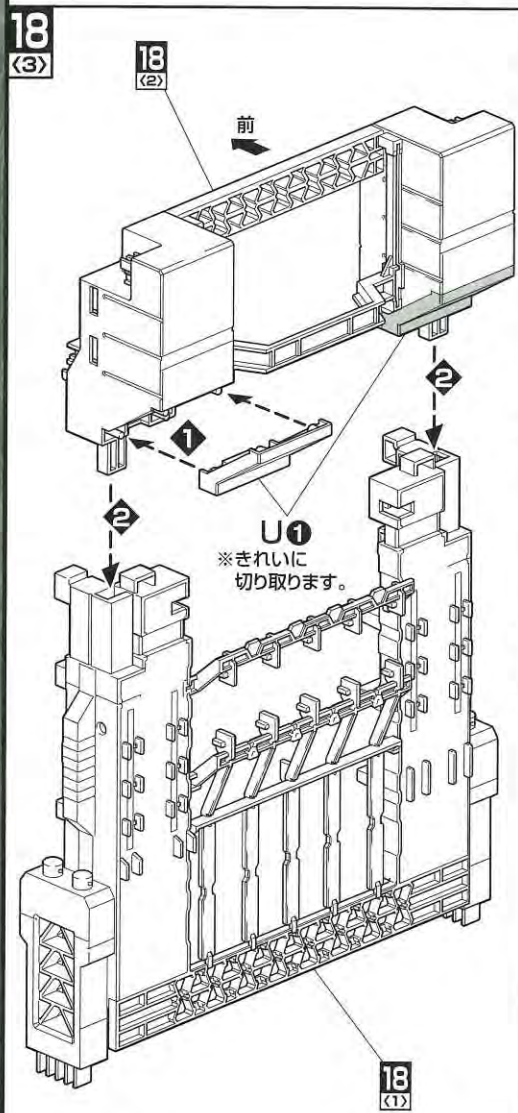
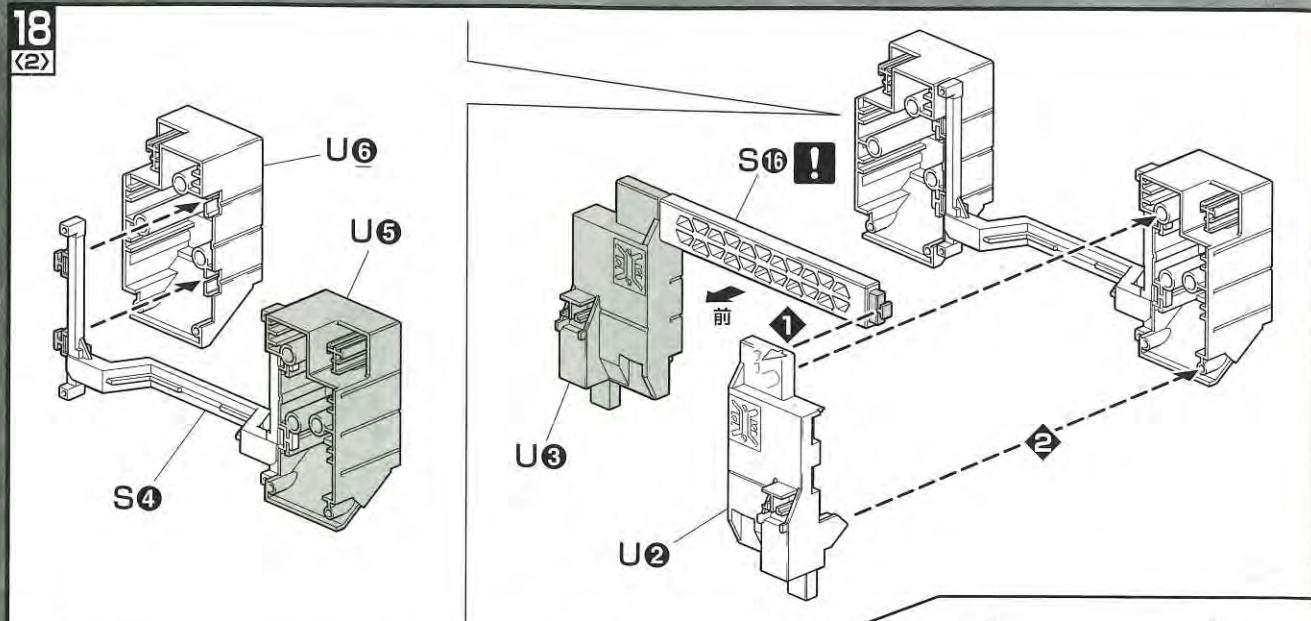
14 [ビーム・マグナムの組立]  
14 BEAM MAGNUM

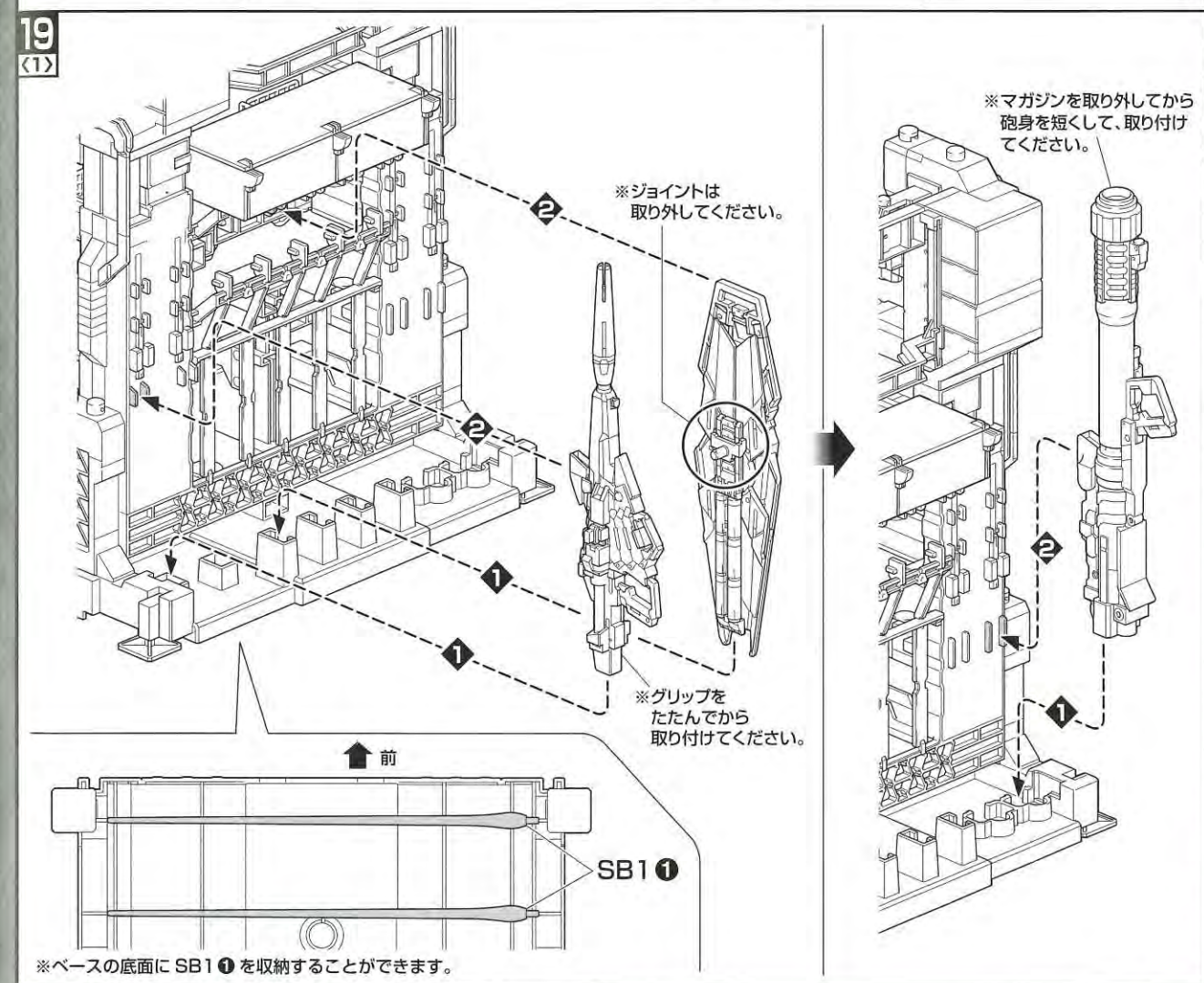
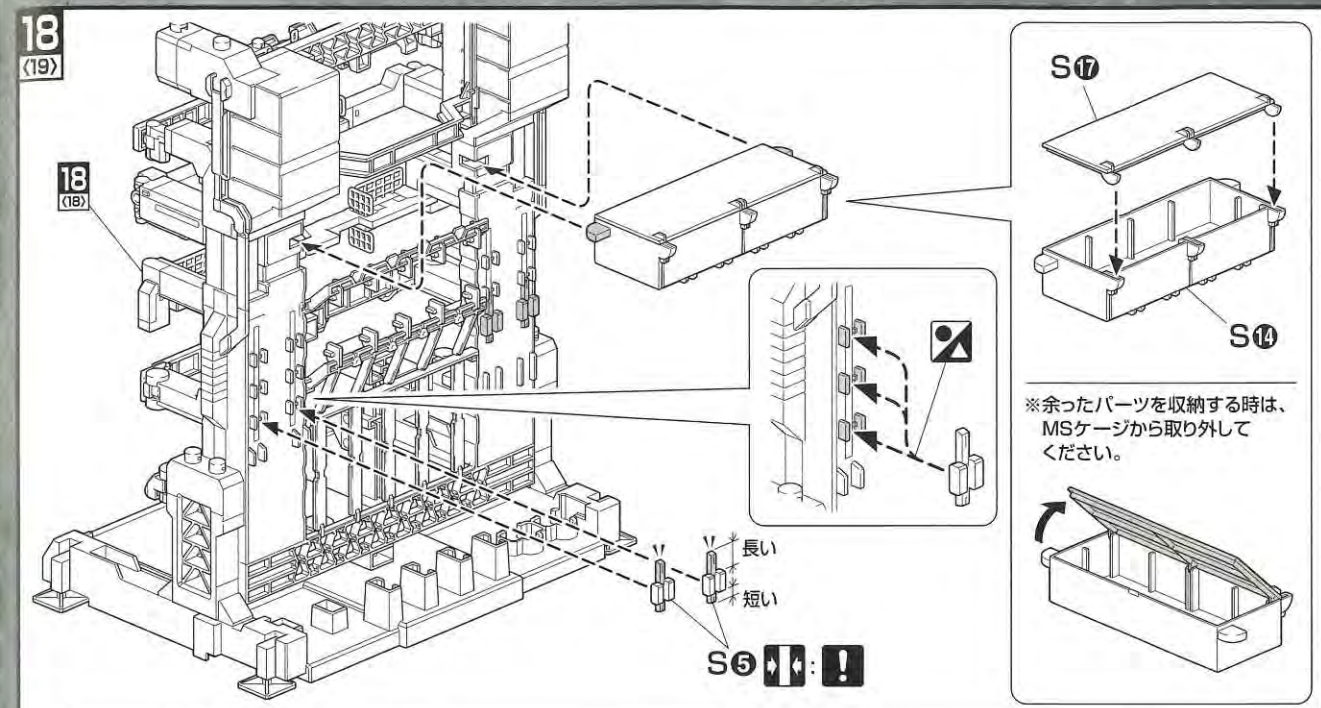
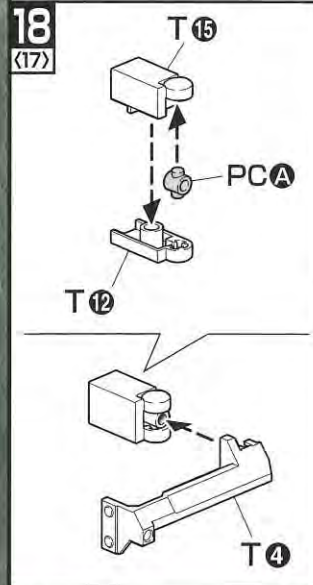
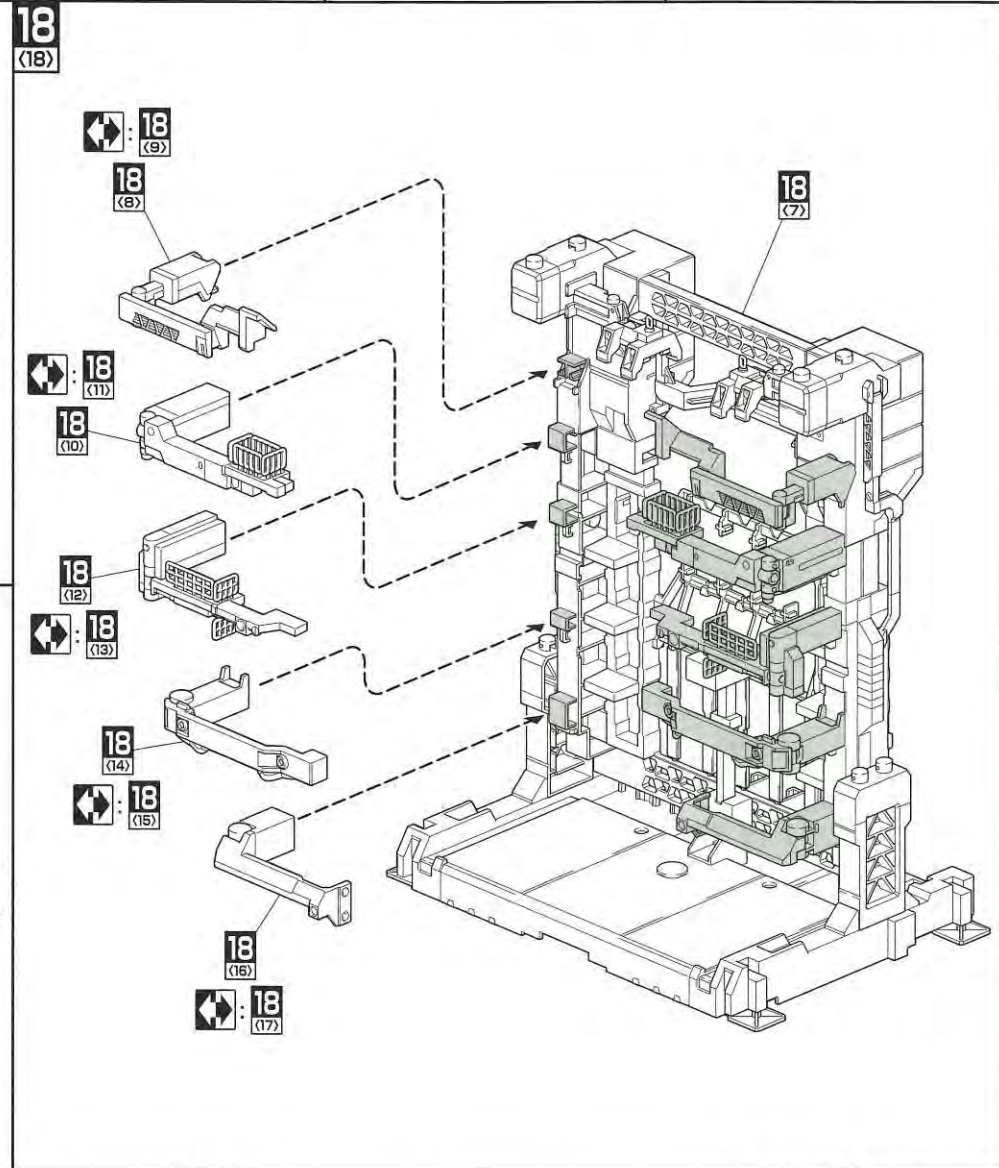
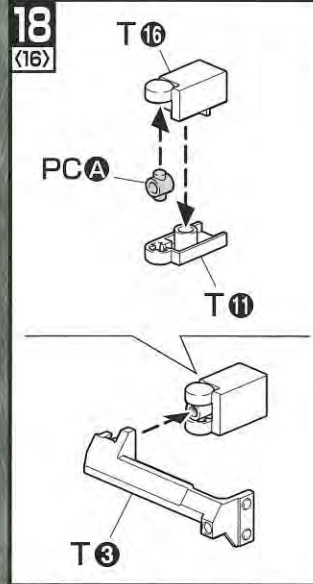
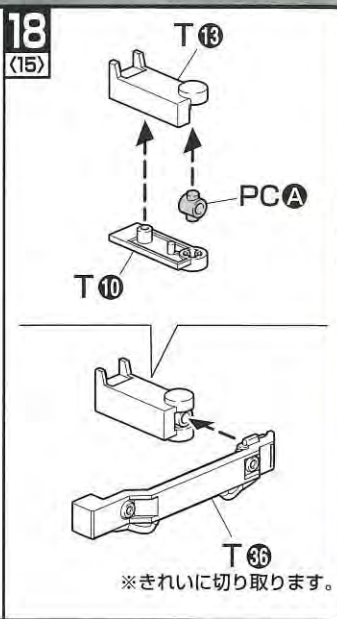
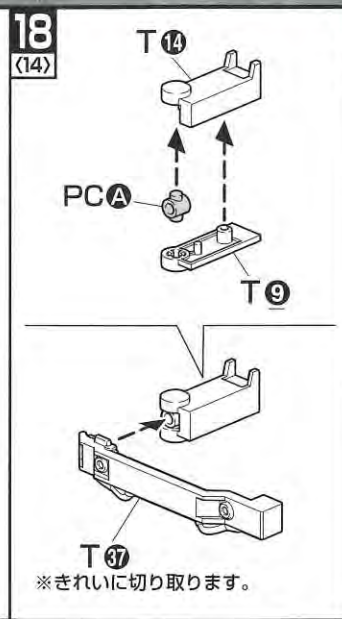
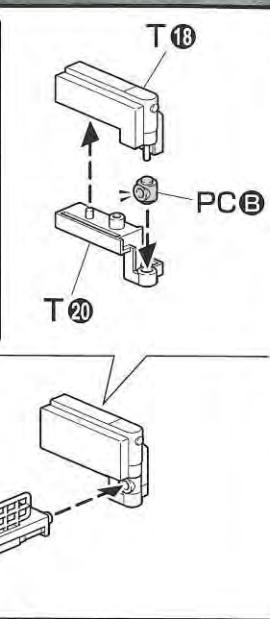
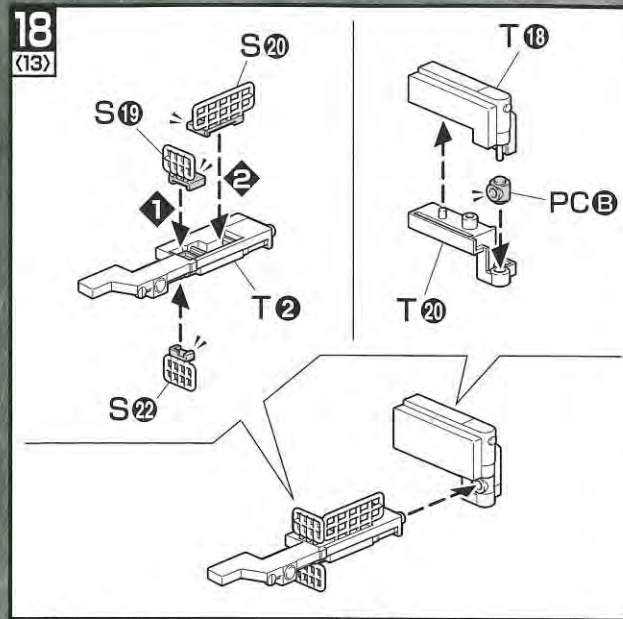


15 [ハイパー・バズーカの組立]  
15 HYPER BAZOOKA

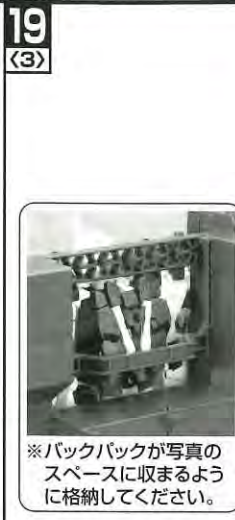
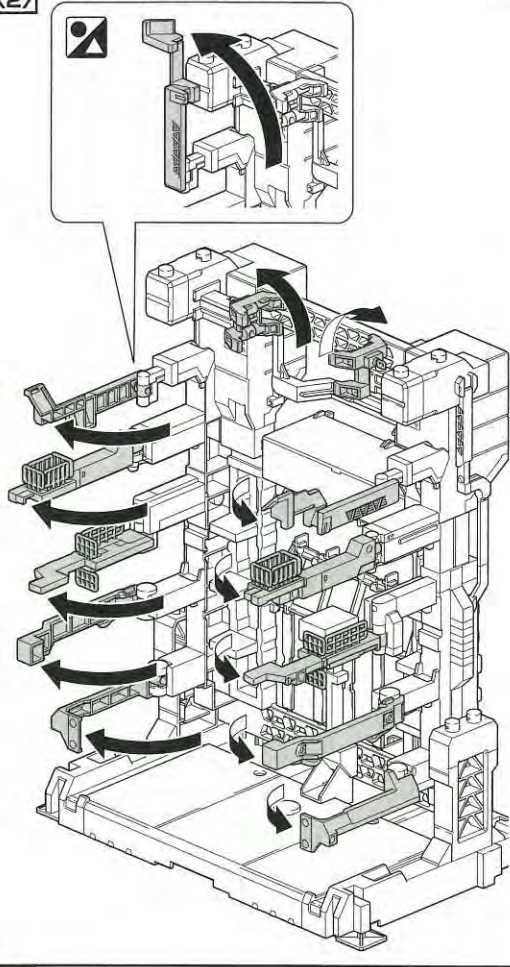




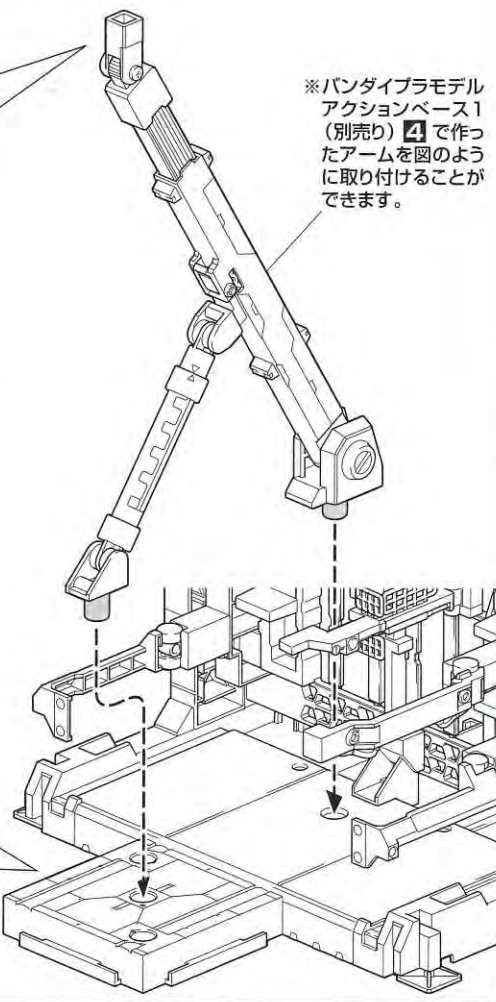
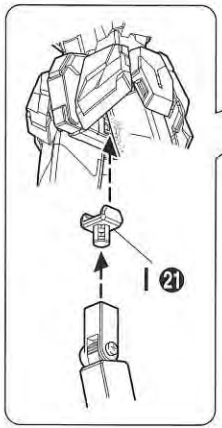
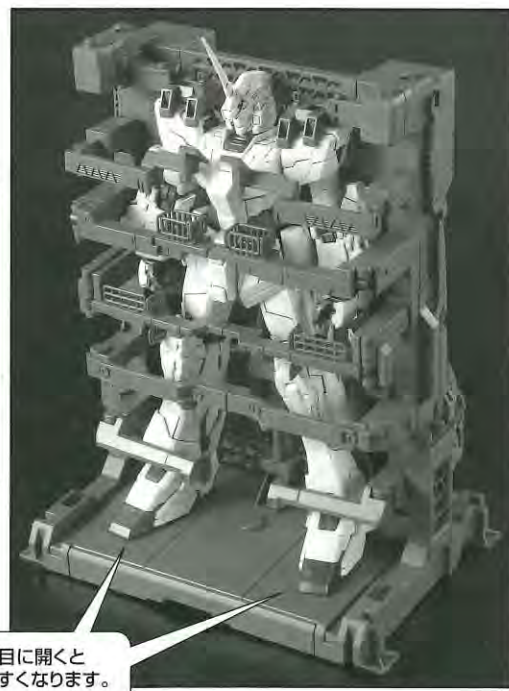




19 (2) ※ユニコーンガンダムを格納する場合は、各アームを広げてください。



※両脚を広目に開くと格納しやすくなります。



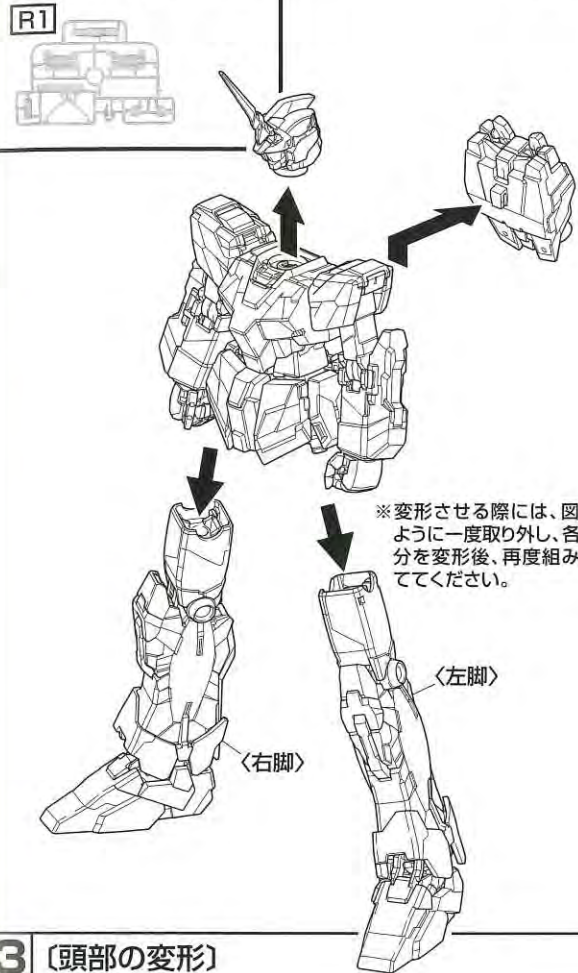
※バンダイプラモデルアクションベース1 (別売り) BA3-B2④を図のように取り付けることができます。

※組立図中の記号説明 どちらかを選んで取り付ける

※イラストは、変形説明のため、一部簡略化しています。

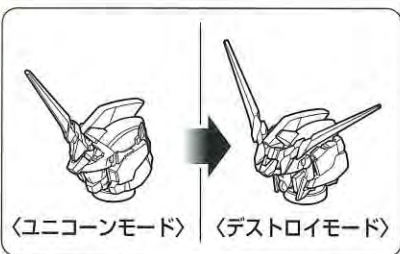
・デストロイモードへの変形で使用するパーツ

R1



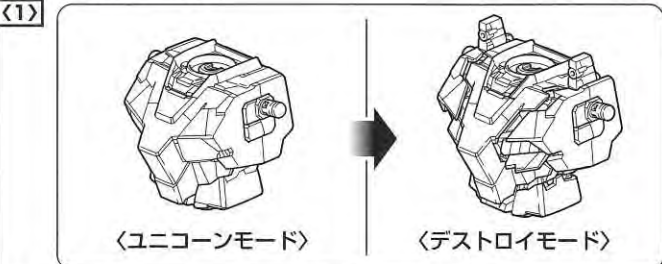
※変形させる際には、図のように一度取り外し、各部分を変形後、再度組み立ててください。

3 (1) (頭部の変形)

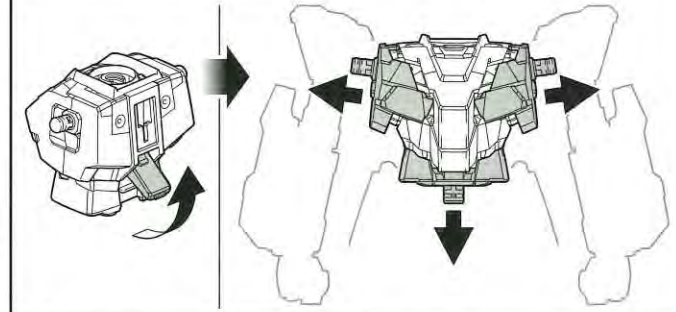


※変形させる場合は、可動アンテナ (C⑩・C⑪) に付け替えてください。ディスプレイ用アンテナ (R1⑥) を使用する場合は、どちらのアンテナも取り外しておいてください。

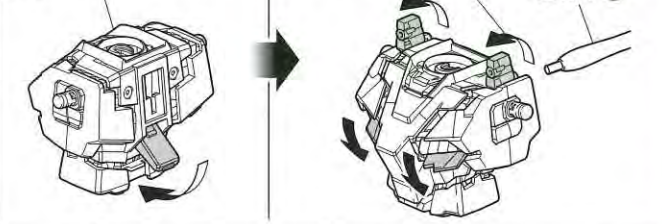
2 (1) (胸部の変形)



※両腕と腰部は取り付けのまま変形させてください。



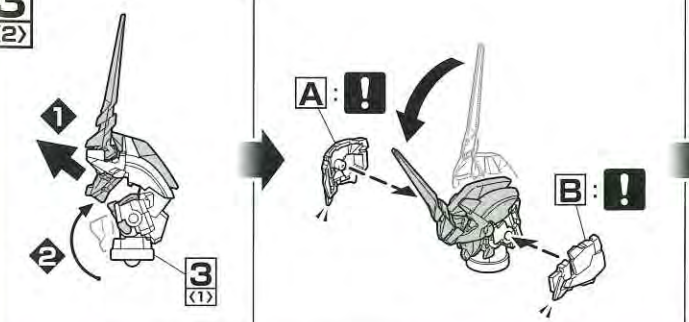
2 (2)



※肩のセンサーは、SB1①を使用して起こします。

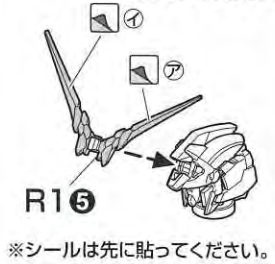
SB1①

3 (2)



※アンテナを開く際は、破損しないよう注意して開いてください。

〈ディスプレイ用アンテナの取り付け方〉



R1⑥

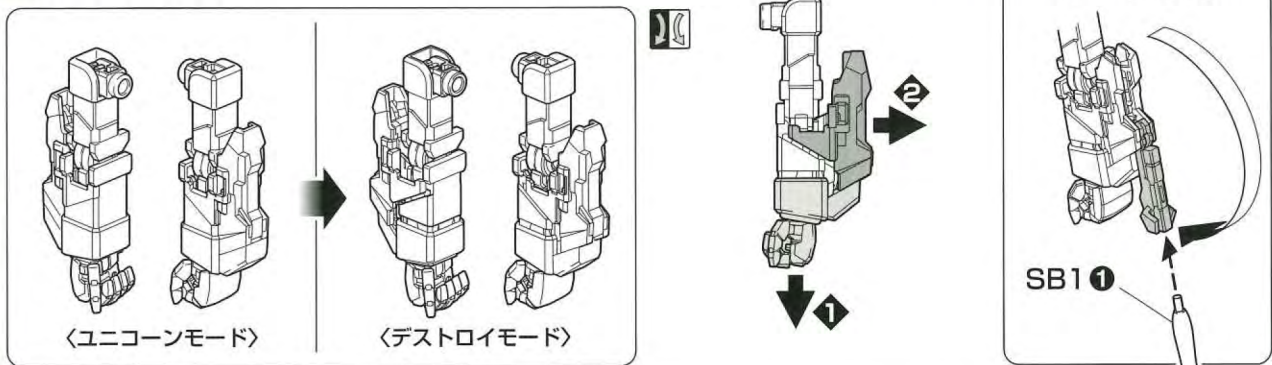
※シールは先に貼ってください。

※組立図中の記号説明 ! 向きに注意して組み立てる

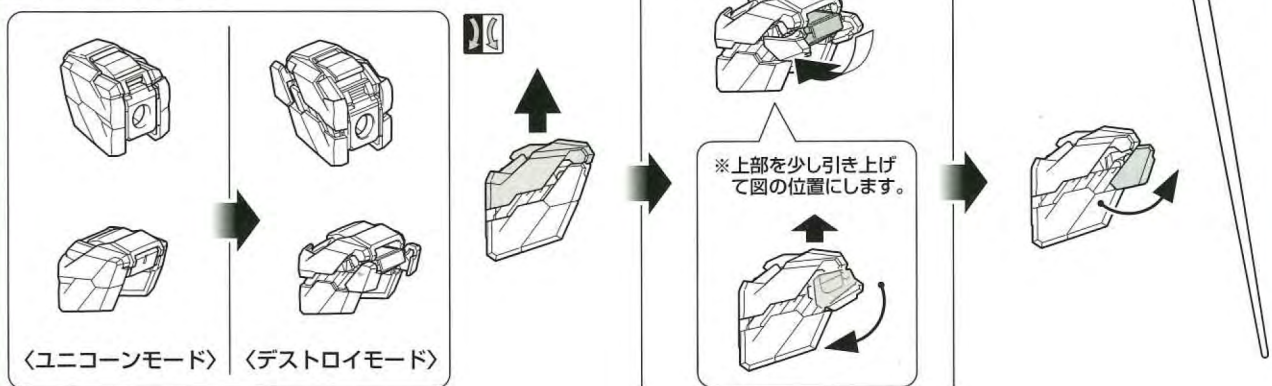
シールの番号

※イラストは、変形説明のため、一部簡略化しています。

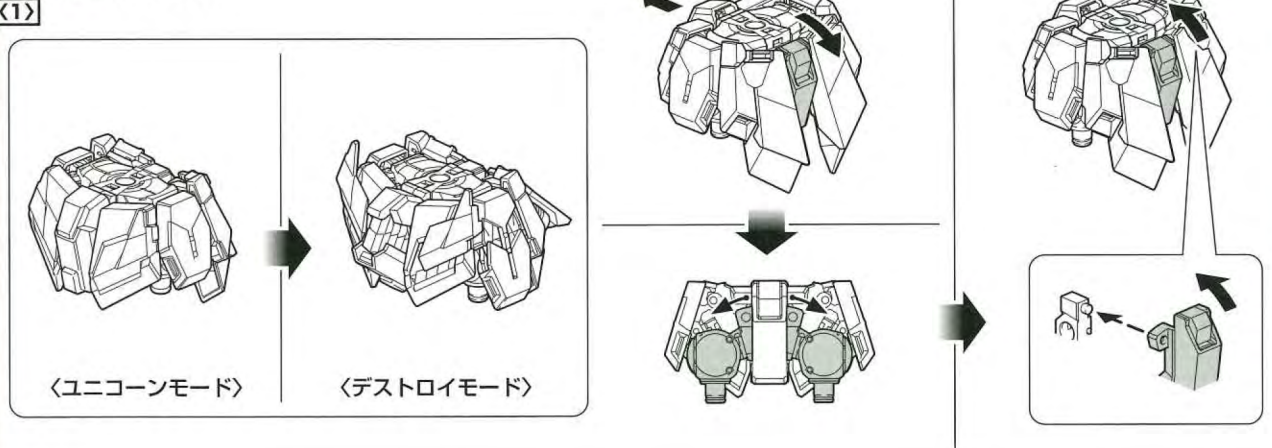
4 〔腕部の変形〕



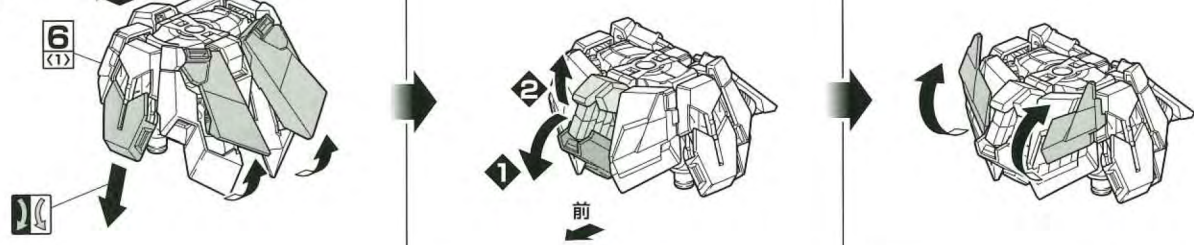
5 〔肩部の変形〕



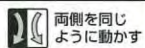
6 〔腰部の変形〕



6 (2)

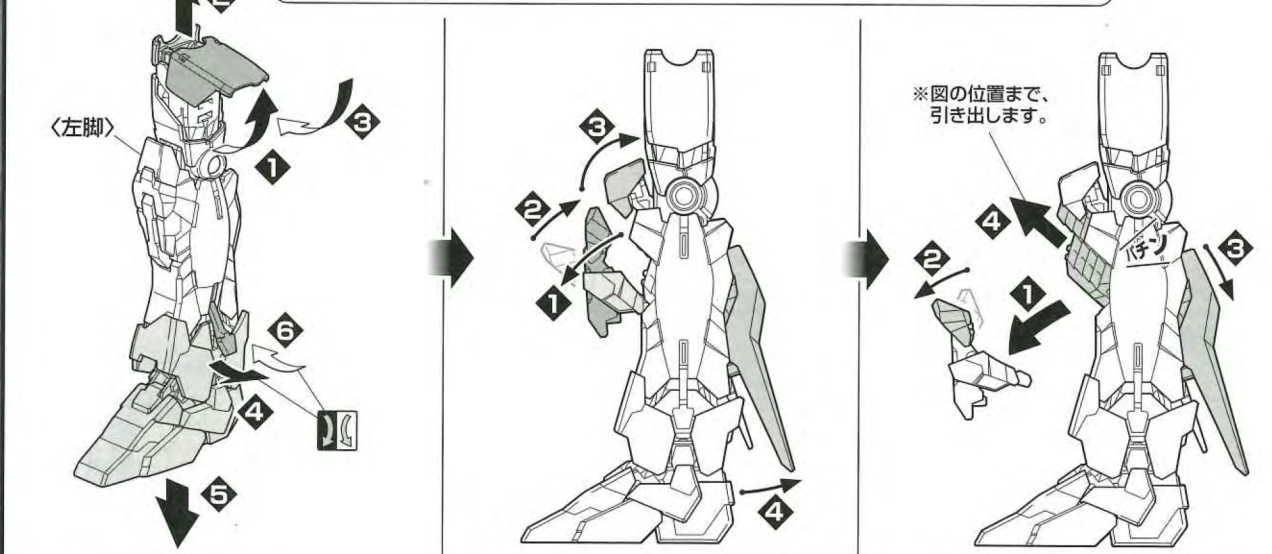
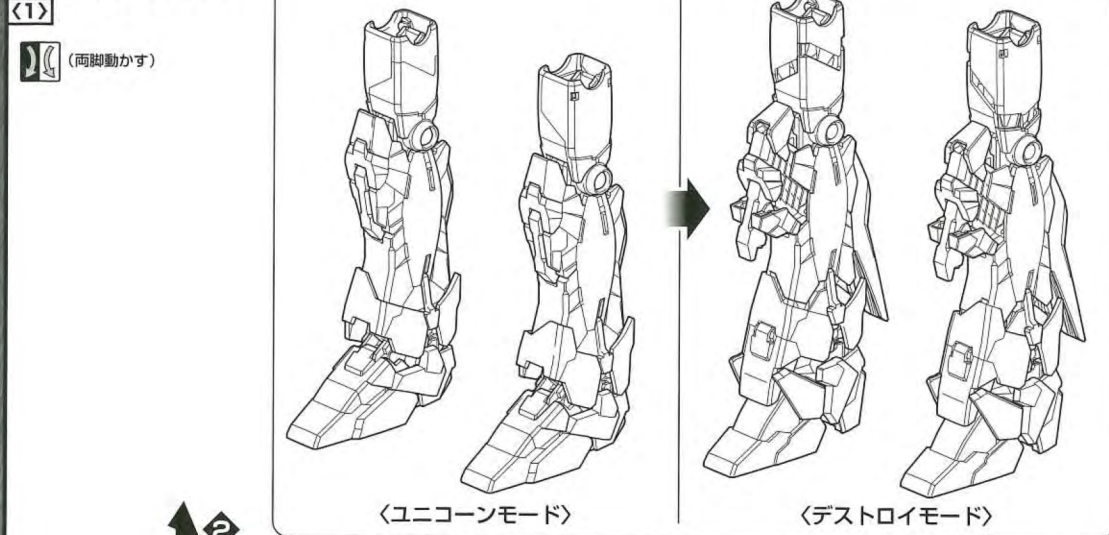


※組立図中の記号説明

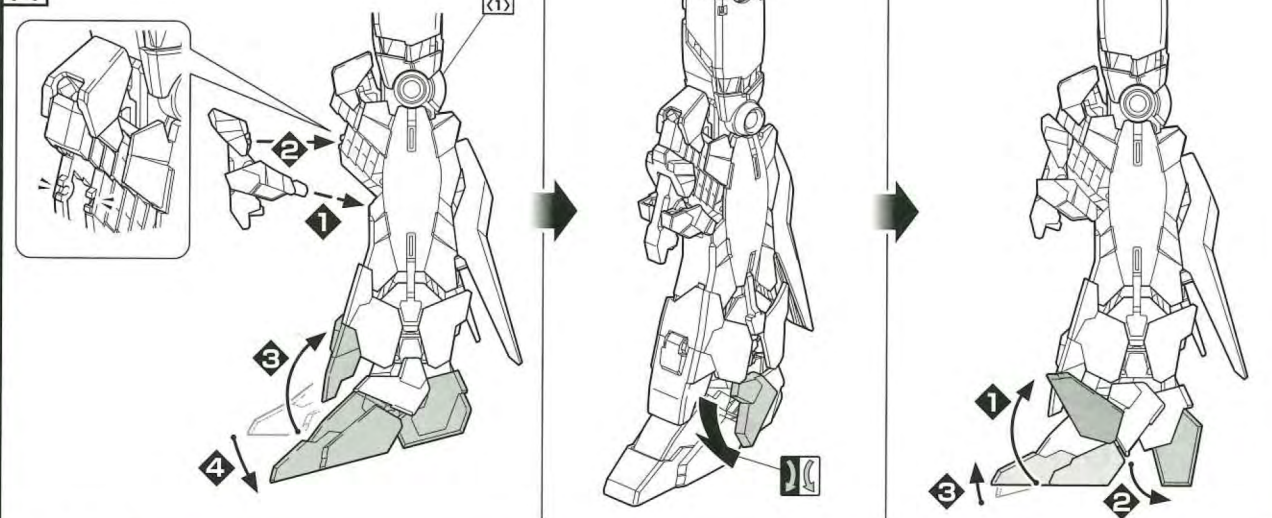


※イラストは、変形説明のため、一部簡略化しています。

7 〔脚部の変形〕



7 (2)



※組立図中の記号説明

